



ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区

第72回 年次大会

Lions Clubs International Multiple District 335
The 72nd Annual Convention in Osaka

日時 / 2026年6月13日(土曜日)

場所 / リーガロイヤルホテル大阪

大阪市北区中之島5-3-68



デジタル冊子は
こちらから

式典次第

3F ロイヤルホール

受付 12:00 ~ 13:00

式典 代議員総会 13:00 ~ 15:00

- 1 開会宣言
- 2 国旗儀礼
- 3 国歌斉唱
- 4 ライオンズクラブの歌 合唱
- 5 物故会員追悼
- 6 地区ガバナー登壇・歓迎の挨拶
- 7 国際理事候補者 挨拶
- 8 祝電披露
- 9 代議員総会
- 10 複合地区年次報告
- 11 各地区 活動報告
- 12 国際平和ポスターコンテスト 表彰
- 13 複合表彰
- 14 複合旗 伝達
- 15 複合地区次期ガバナー協議会議長 挨拶
- 16 次期開催地・ホストクラブ 発表
- 17 次期ホストクラブ会長 挨拶
- 18 閉会宣言

ライオンズクラブ国際協会



元国際理事
L 城阪勝喜



元国際理事
L 永田賢司



元国際理事
L 西川義規



元国際理事
L 福井正憲



式 辞

ライオンズクラブ国際協会
335 複合地区第 72 回年次大会

大会議長 **津田 勝之**

ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区「第 72 回年次大会」が、多くの皆様のご列席のもと、このように盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

また、日頃から当複合地区の活動に深いご理解と温かいご支援を賜っております、すべての関係各位に深く感謝申し上げます。

今期を振り返りますと、私たちは「奉仕の原点」を見つめ直し、地域社会が直面する課題に対して、これまで以上に迅速かつ柔軟に呼応していくことが求められた一年でございました。

変化の激しい社会情勢の中にあっても、335 複合地区、近畿 2 府 4 県の約 3 5 0 クラブ、1 2 0 0 0 名余のメンバーが一丸となり、それぞれの地域において知恵を絞り、汗を流して多様なアクティビティを展開してまいりました。

地域に根ざした草の根の奉仕活動から、広域的な支援、そして未来を担う青少年育成に至るまで、皆様が示された高い志と情熱的な実践の数々は、地域社会に確かな希望の光を灯し、ライオンズの威信を大いに高めるものとなりました。

この場をお借りし、皆様の並々ならぬご尽力と、これまでの尊い歩みに心からの敬意と感謝を捧げます。

本日の年次大会は、私たちが今期成し遂げた数々の成果を互いに讃え合うとともに、次代へと奉仕のバトンを繋ぐ重要な節目でございます。

私たちが培ってきた「友愛と相互理解」の精神は、どのような時代にあっても色褪せることはありません。

本日集ったすべてのライオンが、これまでの歩みを誇りとし、さらなる高みを目指して新たな一步を踏み出す契機となることを切に願っております。

結びに、本大会の開催にあたり、多大なご準備をいただきました実行委員会をはじめとする関係各位に深く感謝申し上げますとともに、335 複合地区の益々のご発展と、メンバーの皆様のご今後のみなぎるご健勝、ご多幸を祈念いたしまして、私の式辞といたします。



歓迎の挨拶

ライオンズクラブ国際協会
335 複合地区第 72 回年次大会

大会委員長 **松秋 峰康**

本日は、ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区第 72 回年次大会にご参集いただき、誠にありがとうございます。近畿 2 府 4 県より多くのライオンの皆様、ご来賓の皆様をお迎えし、この大阪の地において盛大に年次大会を開催できますことを、大会委員長として心より歓迎申し上げます。また、日頃より地域社会の発展と奉仕活動の推進にご尽力いただいておりますすべての会員の皆様に、深く敬意と感謝を申し上げます。

本年度 335 複合地区は、津田勝之ガバナー協議会議長の卓越したリーダーシップのもと、「未来へとつなぐ奉仕と友情 ～新たな飛躍のために～」をテーマに掲げ、各準地区が力を合わせながら数多くの成果を積み重ねてまいりました。

特に、ライオンズ・インターナショナルが推進する「Mission1.5」の達成に向け、会員拡大、新クラブ・支部結成、次世代リーダーの育成に積極的に取り組み、組織の未来を見据えた大きな前進を遂げることができました。これは各地区役員をはじめ、全ての会員の皆様の熱意と行動力の賜物であります。

また、本年度は大阪・関西万博が世界中から注目を集める中で開催され、大阪が国際都市として大きく飛躍する歴史的な年となりました。そのような記念すべき年に、本複合地区年次大会を開催できますことを大変意義深く感じております。

さらに、私たち 335 複合地区にとって大きな誇りであります松岡勲ライオンの国際理事への立候補は、複合地区全体が一丸となって応援した重要な事業とも言えます。この挑戦は単なる個人の挑戦ではなく、335 複合地区の結束力と存在感を世界へ示す大きな機会となりました。これまでご支援いただきました全ての皆様に心より感謝申し上げます。

本日の年次大会は、この一年間の成果を振り返り、その努力を称え合う場であると同時に、未来への新たな一步を踏み出す出発点でもあります。ここに集う全てのライオンが友情を深め、英知を結集し、次代へ奉仕のバトンを力強く繋いで進んでいくことを心より願っております。

結びに、本大会開催にあたりご尽力いただきました大会関係者、各委員会、各準地区役員の皆様、そして大会運営を支えてくださったすべての皆様に心より感謝申し上げます。

本日が皆様にとって実り多く、友情と感動に満ちた一日となりますことを祈念するとともに、335 複合地区のさらなる発展と会員皆様のご健勝、ご活躍を心よりお祈り申し上げ、歓迎の挨拶といたします。

We Serve.



祝 辞

内閣総理大臣

高市早苗

ライオンズクラブ国際協会の全国8複合地区並びに35準地区におきまして、第72回
年次総会が開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

ライオンズクラブの皆様は、「We Serve」の精神のもと、それぞれの地域の課題に向き
合い、災害時の迅速な支援、困難を抱えておられる人々への支援、青少年の健全育成など
多岐にわたる社会奉仕活動を継続的に行ってこられました。日本と世界は大きな変化を迎
える中で、ライオンズクラブが培ってこられた「つながり」と「思いやり」、そして実行力が、
地域社会を支える揺るぎない力になっています。

私は、内閣総理大臣として、日本の未来は明るい、日本にはチャンスがある、皆が自信
を持ってそう言える、そう実感できる社会をつくりたいと考えています。挑戦する人が評
価され、頑張る人が報われ、困ったときには助け合い、安心して家庭を持ち、夢を持って
働ける国へ。私はその先頭に立って取り組んでまいります。

「日本列島を、強く豊かに。」。47都道府県のどこに住んでいても、安全に生活するこ
とができ、必要な医療や福祉や、高度な教育を受けることができ、働く場所がある。若者
たちが日本に生まれたことを誇りに感じ、「未来は明るい」と自信を持って言える、そう
した国を創り上げるべく、「希望ある未来」を、「強く豊かな日本列島」を実現してまいり
ます。

皆様が、伝統を繋ぎながらも新たな挑戦をされている姿に大きな勇気をいただしていま
す。私も、皆様と一緒に挑戦を続けてまいります。

結びに、ライオンズクラブの今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を心
よりお祈り申し上げます。



祝 辞

大阪府知事 吉村 洋文

ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区第 72 回年次大会が、『未来へとつなぐ奉仕と友情～新たな飛躍のために』をテーマに盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。また、平素より大阪府政の推進にご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

皆様におかれましては、献血、青少年育成、環境保全など、幅広い奉仕活動を積極的に展開されてきました。また、災害時には、関西広域連合と提携し、組織力を活かして地域社会に必要な援助を迅速に提供すべく活動されています。

長年にわたる皆様のご尽力に深く敬意を表し、心より感謝申し上げます。

昨年は、皆様のご支援・ご協力のもと、万博を成功裏に開催することができました。万博を通じて得られた多岐にわたる成果を活かし、成長し続ける大阪を実現します。大阪、そして日本の 50 年後、100 年後の未来を見据え、世界に伍する経済力・都市力と、唯一無二の魅力を持つ「副首都・大阪」の早期実現に向けて取り組んでまいります。引き続き、府政へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

結びに、ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区の益々のご発展と皆様のご健勝、ご活躍を祈念し、お祝いの言葉といたします。



祝 辞

大阪市長 **横山 英幸**

ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区の第 72 回年次大会が、ここ大阪市で開催されますことを心からお喜び申し上げますとともに、近畿各地からお越しいただいた皆様を歓迎いたします。

ライオンズクラブの崇高な精神に基づき、近畿各地でご活躍の皆様方が、会員相互の連携を一層深め、「We Serve! われわれは奉仕する」をモットーに、環境保全等 5 つのグローバル重点分野への取組や、次代をリードする青少年の健全育成など、様々な社会奉仕活動の進展を図られますことは誠に意義深く、皆様方のご熱意とたゆまぬご努力に深く敬意を表する次第であります。

近年、社会経済情勢が大きく変化する中、人々の生活に密接に関連する様々な問題が顕在化しており、人々が助け合い、支えあって暮らせる社会の実現が求められております。

こうした中、世界の平和と地域社会の向上発展にライオンズクラブの果たされる役割は誠に大きく、皆様方の一層のご活躍を期待申し上げます。

本大会を機に、ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区がますます発展されますよう、また、皆様方のご健勝、ご多幸を心から祈念申し上げまして、お祝いのことばといたします。



祝 辞

国際会長 A.P. シン

335 複合地区ガバナー協議会議長および会員の皆様、
この度は、ライオンズ・インターナショナル 335 複合地区年次大会へご出席いただき、
誠にありがとうございます。

年次大会は古くからの仲間との関係を深め、新たな仲間を作る絶好の機会です。また、
複合地区がこれまでに達成した成果を喜び、奉仕の新たな機会に目を向ける場でもありま
す。年次大会は、我々のクラブ、地区、そして奉仕活動に対する真摯な取り組みをさらに
強化する良い機会です。

今大会へ参加している皆さんは、奉仕活動においてリーダー的役割を担っていくことにな
るでしょう。ライオンズ・インターナショナルが奉仕の使命を果たしていくためには、全
てのメンバーと地区の協力が不可欠です。なぜなら、誰もが住みよい世界を作るには、全
員が一丸となって取り組む必要があるからです。

日々私たちには、奉仕を通じて世界をリードし、リーダーシップを通じて世界に奉仕をす
るという模範を示す機会が与えられています。皆さんが地域と世界において、我々のクラ
ブ、奉仕活動、そしてインパクトを高めるために今後も積極的な役割を果たしていただ
けることを願っています。

皆様の日頃のご尽力と熱心な取り組みに感謝申し上げます。

ともに奉仕を

AP Singh



祝 辞

国際理事 田名部 智之

本日、ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区第 72 回年次大会が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

本年度、L 津田勝之議長を先頭に 4 名のガバナーが貴複合地区において地域奉仕に邁進し、年度事業を完結されましたことに敬意を表します。

特に、OSEAL レオフォーラムがご当地、大阪にて成功裏に開催され、L 城阪勝喜元国際理事に引き続き L 松岡勲が国際理事候補者として次期国際大会に挑まれますことは、日本のライオンズのみならず OSEAL、国際協会におきましても大きく注目され、その良い影響力は多くの準地区そして複合地区にも波及しております。

OSEAL レオフォーラムの準備、運営、後片付けなど大変なご労苦だったと拝察いたしますが、併せて敬意と感謝を申し上げます。

また、今期は AP・シン国際会長が強いリーダーシップをもって進める「ミッション 1.5」とフォーラム成功の為、必然的に複合地区と準地区が、ワンチームとなって取り組まなければならなくなり通常の複合運営とは違い、大きな負荷がかかったと推察いたします。

しかし、これらの取り組みにより間違いなく貴複合地区は地域奉仕において、近年稀にみる成果が出ているばかりでは無く、次世代リーダーの発掘と育成にも寄与しているはずです。

それは正に奉仕の担い手を増やすことだけに留まらず、複合地区が持続可能な組織に変革するきっかけとなっております。哲学者のアリストテレスは「忍耐とは苦しいものだ。しかし、その果実は甘い」という言葉を残している通り、今の取り組みは将来の貴複合地区発展のターニングポイントとなるでしょう。

いよいよ新年度は「ミッション 1.5」の最終年となりますので、新旧の議長・ガバナーが引き続き大いに連携して重要なミッション達成に向けて意識の統一をするべく本年次大会においてしっかりと引継ぎと連携をご確認いただければと思います。

結びにライオンズクラブ国際協会 335 複合地区のご発展と地区内全ての会員の皆様が益々ご活躍されますこと、皆様のご活躍にて救われる奉仕の受益者が大いに増えます事を御祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



祝 辞

国際理事 仁科 良三

ライオンズクラブ国際協会第 72 回複合地区年次大会が、多くのメンバーの皆さまの御参加を得て、盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。“We Serve”の下、会員の皆様におかれましては、それぞれのお立場でクラブの活動を支え、地域社会への貢献に尽力されてきました。これらの活動は、ライオンズ全体と各種団体の地域活動にも広がっており、さらに活動は多岐にわたり、地域社会に深く根ざした存在となっております。この様に長きにわたり、地域社会に貢献されている皆様の並々ならぬご努力と情熱に、心から感謝と敬意を表します。

ライオンズインターナショナルは、MISSION 1.5・3 大奉仕週間・LCIF への寄付をお願いしております。未来のライオンズ構築のため、またニーズのある所に奉仕を届けて地域社会の向上に奉仕して、人々に幸せな人生を送ってもらおうと努力しています。時代の変化に対応しながら、新たな奉仕活動を展開していくことで、今後の地域にとって欠かせない存在となることでしょう。そして次の世代へとその精神を受け継ぎながら、さらに輝かしい未来を築かれる事を願っています。

ライオンズインターナショナルも進化を続けています。LCI と LCIF が一つの屋根の下に入り、理事会は合同で行い、互いに理解が深まる方向にシフトしています。ライオンズ JAPAN の 8 複合地区は、一般社団法人日本ライオンズ、公益財団法人日本ライオンズと共に、8 複合地区議長、35 準地区のガバナーと一緒にオール JAPAN ライオンズの総合力で最大効果が出せる組織にして世界に示していきましょう。

335-A 地区ガバナー挨拶



地区ガバナー
栗栖 正明



キャビネット幹事
瀬川 雅矢



キャビネット会計
鵜丹谷 剛

335 複合地区年次大会が大商都・大阪の地にてこのように盛大に開催できましたことに、心よりお慶び申し上げます。

大阪は、昨年世界中の注目が集まる中、関西・大阪万国博覧会が華々しく開催され、大きな成功を納めました。日本の中でも今最も勢いに乗っているエリアにて複合地区のメンバーが相集い未来志向の中、「友愛と奉仕」の精神を高めライオンズ愛を深めていく事を願っております。

会員拡大・LCIF・アクティビティといった大きな柱をしっかりとリンクさせ、新しい時代のニーズに呼応したライオンズクラブ活動を推進していきたいと思えます。

この1年間を通して多くの学びやアイデアを頂き、地区運営に生かすことが出来ましたが、更なる発展と進化を求めて自己研鑽に励んで参ります。

結びにあたり、メンバーの皆様に衷心より感謝と御礼を申し上げご挨拶とさせていただきます。

335-B 地区ガバナー挨拶



地区ガバナー
笹部 美千代



キャビネット幹事
江川 昌克



キャビネット会計
成願 真理子

335 複合地区年次大会を大阪の地にて開催できますこと、ひとえに皆様のご支援とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

開催にあたり今年度の大会企画は、津田議長のライオンズクラブに対する深い思いと素晴らしいリーダーシップがあってこそだと感じております。本大会では、委員会ブースを通じてライオンズクラブの多様な活動への理解を深めていただくとともに、クラブを守り重責を担う役職者である次期会長・幹事の皆様へセミナーが開催されます。

本大会の成功を祈念申し上げますとともに、新しいライオンズ活動の学びやヒントが生まれることを期待し、メンバー皆様で盛り上げ一日を楽しみましょう！

本日は誠にありがとうございます。

335-C 地区ガバナー挨拶



地区ガバナー
田端 俊三



キャビネット幹事
山本 暢彦



キャビネット会計
石井 良和

ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区第 72 回年次大会が大阪において開催されることを心からお祝い申し上げます。

今年度、地区ガバナーテーマを「愛情と友情とそして情熱ある奉仕を!」、アクティビティスローガンを「清く、正しく、朗らかに インパクトある奉仕を!」としています。取り巻く環境が激流のごとく、我が国の急激な人口減少や世界的な紛争の多発等、様々な大中小の渦が巻いています。私たちライオンズクラブはその中で自分や家族・社員だけが助かればよいとは思いません。愛情を常に胸にもち、仲間の絆を力の源泉として、誇りをもってこの一年アクティビティを 335-C 地区の全同志と行ってきました。本当に感謝いたします。ありがとうございます。

335 複合地区内においても奉仕の道は続くことですが、皆様のご活躍を祈念いたしましてご挨拶にさせていただきます。本日はまことにありがとうございます。

335-D 地区ガバナー挨拶



地区ガバナー
船橋 佳照



キャビネット幹事
大西 光



キャビネット会計
上田 隆博

本日、ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区年次大会が、大阪の地、リーガロイヤルホテル大阪において盛大に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

335-D 地区を代表し、日頃より複合地区運営にご尽力を賜っております複合地区役員の皆様、並びに各地区ガバナー、各準地区よりご参集のライオンの皆様に、深く敬意と感謝を表します。

本年度、私のガバナーテーマを「原点回帰～絆を深めて次世代へ展開～」、スローガンを「なせば成る Mission1.5」と掲げ、奉仕の原点に立ち返りながら、会員相互の絆を深め、未来へつなげる活動の推進に努めてまいりました。

335 複合地区が「We Serve」の精神のもと、地域や文化の違いを超えて結束し、社会に寄り添う奉仕を継続していることは、誠に意義深いことであります。

本大会が、これまでの成果を共有し、各地区の英知と情熱を結集して、次なる奉仕への一步を踏み出す契機となりますことを心より祈念し、335-D 地区を代表してのご挨拶といたします。

335-A 地区活動報告



ライオンズクラブ国際協会
335-A 地区

地区ガバナー 栗栖 正明

私は日頃よりライオンズクラブとそのメンバーを心より敬愛しております。

その思いから、今期ガバナーテーマ「拍手喝采」、キーワード「オールジェネレーションの融合と活力」を掲げ、そして5つの重点施策を柱としました。

1. オールジェネレーションが力を結集して、新しいクラブ・支部作りと会員拡大を実現しよう！
4月現時点において、純増108名・新クラブ1結成・新支部5結成を実現しております。各ゾーンにおいてGMT・GET・WYPTの各コーディネーター・委員長・委員の皆様とゾーン・チェアパソンの皆様を中心となり、2カ月に1回のペースで「ミッション1.5ミーティング」を開催して、エリアの特色を取り入れた正クラブ・支部作りに奔走して頂き、多くの成果が達成されました。又、全メンバーのご尽力により多くのクラブが正会員・賛助会員の増強に成功されております。

2. 例会活性化の為、創意工夫を取り入れ、出席率を向上させよう！
新会員入会式をはじめ、友愛あふれる例会にたくさん参加させて頂きました。各クラブの皆様の熱量を肌で感じながら更なる活性化に向けて交流を深めることが出来ました。

3. 地域社会のニーズに合ったアクティビティを推進し、「新しい出会いの場」を作り出そう！
3月29日にポートアイランド市民広場にて、地区全体イベント「もっとつむぐフェスティバル」を開催致しました。テーマは「フューチャーワールド・未来の子供たちのために！」です。子供たちは言うまでもなく国の宝であり希望です。彼らの活躍する場所を提供して一緒になって青少年健全育成支援に力を入れて行きたいと思っております。

4. より広いファンドレイジングを念頭に置いたLCIF活動を推進しよう！
今期地区目標20万ドル達成に向けて従来型の寄付のみならず、より広く一般市民も巻き込んだファンドレイジングを推奨して参りました。4月現在、目標まで90%以上の達成率と0クラブゼロを実現しております。ご尽力された全クラブのメンバーに心より感謝申し上げる次第です。

5. 素晴らしい成果をあげ皆さんで御祝いをしよう！
崇高なる理念のもと心同じくする仲間とアクティビティに邁進する。正にライオンズクラブの奉仕活動の醍醐味を感じずにはられません。「友愛の集い」の開催をどんどん進め、その中に新しい人材を招いて仲間の輪を広げていきましょう。

最後に、全クラブメンバーの今後更なる躍進とご多幸を祈念致します。

誠に有難うございました。

ライオンズクラブよ永遠なれ！

335-B 地区活動報告



ライオンズクラブ国際協会
335-B 地区

地区ガバナー **笹部 美千代**

地区ガバナーとして、「奉仕の愛を拡げましょう～未来への架け橋～」をスローガンに掲げ、この1年皆様とともに歩んでまいりました。ミッション1.5の使命のもと、各クラブ純増1名をお願いする中で、改めて深く胸に刻まれたのは、ライオンズクラブの真の力は“人”であり、“心”であるということでございます。

「We Serve」という言葉は、単なるモットーではなく、一人ひとりの行動と想いによって支えられています。その灯を未来へと繋いでいくためには、ともに汗を流し、ともに悩み、ともに喜び合える仲間の存在が欠かせません。奉仕の愛を拡げたい、その一心で「チャレンジプラス1」を合言葉として、4つのプロジェクトに取り組んでまいりました。

学生会員制度では、若い世代が新たに加わることで、クラブに新しい風が吹き込みました。世代を超えてともに清掃活動に励む姿に奉仕の本質と未来への希望を感じました。プラチナ会員制度では、長年クラブを支えてこられた先輩ライオンへの感謝と敬意を形にし、「最後までライオンでありたい」という想いを支えることが出来ました。その結果、退会を思いとどまり、今なおクラブに在籍して下さる方がおられることは、何よりの喜びでございます。

また、新たな奉仕の形として取り組んだファンドレイジング「レモノワ」は、皆様の温かいご理解とご協力により、当初の目標を大きく上回る成果を上げることが出来ました。一つひとつのご支援が大きな力となり、奉仕の可能性を拡げて頂きました。そして、園児たちへの防災グッズの配布は、未来を担う子どもたちの命を守るという、かけがえのない取り組みが実現しました。

これらのすべての成果は、決して一人では成し得るものではございません。各クラブの皆様、そしてメンバーお一人おひとりのご尽力と熱い想いがあったからこそ、ここまで辿り着くことが出来ました。前を向き続けご協力下さった皆様に心より感謝申し上げます。

「ひとりで見る夢は夢でしかない。みんなで見る夢は現実となる」この言葉の通り、皆様とともに描いた夢が確かな形となった1年でございます。そしてこの想いが、未来への架け橋として、これからも力強く繋がっていくことを心より願っております。

ともに歩んでくださった皆様、本当にありがとうございました。

335-C 地区活動報告



ライオンズクラブ国際協会
335-C 地区

地区ガバナー **田端 俊三**

今年度ガイダンスにおいて起承転結で皆様に私の考え・方針を述べさせていただき、それは 21 ゾーン 96 クラブの公式訪問においても説明いたしました。また、ガイダンス最初には「ステータスからライフスタイルそしてライフワークへ」と提言をし、会員皆様の意識の変化と家族や社員への感謝へ言及しました。

国際協会の要請として新クラブ 2、新支部 4、新会員 350 人期末純増 50 人となりましたが、新支部 2 と新レオクラブ 1 となりました。新会員は 250 人弱です。

また LCIF においては目標 56 万ドルのところ 53 万ドルを達成しています。重点項目としては「奉仕にインパクトを」ということでクリーン「インパクト」ウィークとしてクラブ・ゾーンの垣根を越えて 10～11 月に開催いたしました。次に「今までは各ライオンズクラブで出来ないと思っていたことへのチャレンジ」として京都・滋賀・奈良の三府県での同日同時刻開催のチャリティーボーリング大会と開催いたしました。

また今年度も多くの方々からの提案・アイデアをもとに地区内の会員の方々の実行力の結集で様々なアクティビティが実施されました。11,637 点の応募があった国際平和ポスターコンテスト、予選を勝ち抜いた過去最多の 24 チームが熱戦を繰り広げた第 5 回ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区ガバナー杯争奪学童野球大会、ライオン・ノンライオン一般市民が参加されました 12 月 5 日開催の高台寺貸切夜間ライトアップイベント、京都・滋賀の二か所で開催された LCIF チャリティーゴルフ大会等、まだまだ多くの貴重なアクティビティがあります。

一つ一つのアクティビティを実施された会員・クラブは私のテーマ「愛情と友情そして情熱ある奉仕を！」スローガン「清く、正しく、朗らかに インパクトある奉仕！」を实践されており、335-C 地区のかけがえのない宝物であります。本当に感謝するとともに敬意を表します。以上をもって年次報告といたします。皆様の友情に感謝いたします。ありがとうございました。

335-D 地区活動報告



ライオンズクラブ国際協会

335-D 地区

地区ガバナー **船橋 佳照**

昨年 7 月に地区ガバナーを拝命して以来、本日まで地区運営に全力で取り組んでまいりました。本年度は、ライオンズクラブの原点である「奉仕」と「絆」を改めて見つめ直す一年であったと感じております。

就任以来、私のガバナーテーマ

「原点回帰」～絆を深めて次世代への展開～ならびにガバナースローガン「なせば成る Mission 1.5」のもと、クラブの活性化、会員増強、奉仕活動の充実、そして次世代への継承を地区運営の柱として活動を進めてまいりました。地区内各クラブの公式訪問や会議、各種行事を通じ、会員の皆様と直接対話し、現場の声に耳を傾けることを大切にまいりました。

今期の 335-D 地区の地区目標、会員 220 名、純増 30 名、

新クラブ 3 クラブ、新支部 5 支部を掲げ、その成果として、3 月末現在、新たに 2 クラブが結成され、さらに 3 支部が誕生いたしました。また、会員増強においても各クラブの積極的な取り組みにより、70 名を超える純増を達成することができました。これらの成果は、地区全体が同じ方向を向き、一丸となって行動した結果であり、心より敬意を表するものであります。また、新しく新支部が 2 支部、5 月に結成される見込みです。目標の 5 支部達成できます。

さらに、奉仕活動の原資となる LCIF におきましても、地区目標である 21 万ドルを達成することができました。会員一人ひとりの高い奉仕意識と温かいご支援の賜物であり、深く感謝申し上げます。

年度も終盤を迎え、残すところ 2 か月半となりました。今後は会員増強に加え、退会防止にも一層注力し、すべての会員が誇りとやりがいを持って活動できる環境づくりに努めてまいります。なお、4 月 12 日には、地区の総決算となる地区年次大会を加古川市民会館にて開催いたします。「全員集合～加古川へ～」を合言葉に、本年度の成果を共有し、次世代への確かな襻をつなぐ場としたいと存じます。

これまでの地区運営が円滑に進められましたのも、名誉顧問をはじめとする諸先輩方、キャビネット役員、各委員長、そして地区内すべての会員の皆様のご理解とご協力の賜物であり、改めて深く感謝申し上げます。

会計監査委員		SO委員長	LCIFアドバイザー	ガバナー協議会事務局管理委員会	
福田 恵太 (A・芦屋)	小林 聡 (D・姫路広陵)	神崎 守 (C・京都やわた)	一盛 広樹 (C・舞鶴)	辻川 孝之 (B・泉大津)	藤岡 宗 (B・大阪中央)
				委員長	副委員長

第72回年次大会委員会					
委員長	副委員長	委員			
松秋 峰康 (B・大阪桜之宮)	武本 錠治 (B・大阪桜之宮)	中嶋 成光 (A・芦屋)	児玉 和久 (B・和歌山)	秋山洋一郎 (C・京都紫明)	松本 和也 (D・姫路大手前)

松岡勲国際理事候補者支援委員会			
国際理事候補者	顧問	顧問	顧問
松岡 勲 (C・京都市南)	城阪 勝喜 (B・大阪港)	永田 賢司 (C・京都洛陽)	福井 正憲 (C・山城)
委員長	委員		
津田 勝之 (B・大阪桜之宮)	廣田 晃一 (D・姫路中央)	中谷 豊重 (B・岸和田)	西尾 良典 (B・大阪北)
			浜原 正豊 (A・兵庫みらい)

万博委員会					
委員長	事務局長/委員	委員			
柿原 勝彦 (B・高槻)	津田 勝之 (B・大阪桜之宮)	栗栖 正明 (A・神戸(ホスト))	笹部 美千代 (B・岸和田コスモス)	田端 俊三 (C・京都鴨川)	船橋 佳照 (D・加古川中央)

オブザーバー					
廣田 晃一 (D・姫路中央)	永田 雅章 (A・明石しおさい)	古川 繁浩 (B・堺)	野々山 宏 (C・京都堀川)	今市 明弘 (D・姫路スター)	古谷 茂政 (A・川西)
堀 典之 (B・茨木)	菊池 薫 (C・北葛城)	小谷 誠一 (D・加西)	山中 健 (A・芦屋)	西尾 良典 (B・大阪北)	浜原 正豊 (A・兵庫みらい)
一盛 広樹 (C・舞鶴)	濱本 嘉代子 (D・福崎サルビア)	畑山 裕子 (A・西宮ホワイト)	正岡 章 (B・吹田江坂)	佐々木 由美子 (C・京都むらさき)	橋崎 良治 (D・姫路大手前)

	A	B	C	D
第1副地区ガバナー	古谷 茂政 (川西)	堀 典之 (茨木)	菊池 薫 (北葛城)	小谷 誠一 (加西)
第2副地区ガバナー	高 龍秀 (神戸甲南)	十河 宏輔 (枚方ローズ)	梅山 克啓 (草津)	松本 和也 (姫路大手前)
地区キャビネット幹事	瀬川 雅矢 (神戸(ホスト))	江川 昌克 (岸和田コスモス)	山本 暢彦 (京都鴨川)	大西 光 (加古川中央)
地区キャビネット会計	鷓丹谷 剛 (神戸(ホスト))	成願 眞理子 (岸和田コスモス)	石井 良和 (京都鴨川)	上田 隆博 (加古川中央)

«国際理事会»				«LCIF»	
元国際理事	元国際理事	元国際理事	元国際理事	エリアリーダー(西日本)	
城阪 勝喜 (B・大阪港)	永田 賢司 (C・京都洛陽)	西川 義規 (D・姫路白鷺)	福井 正憲 (C・山城)	夏 有民 (B・大阪天王寺高津)	

«一般社団法人日本ライオンズ 理事会/委員会»					
副理事長/PR マーケティング委員長 国際理事候補者資格審査委員		常務理事/ YCE副委員長	監事	会則委員	国際大会委員
廣田 晃一 (D・姫路中央)		津田 勝之 (B・大阪桜之宮)	小林 聡 (D・姫路広陵)	中谷 豊重 (B・岸和田)	江草 長史 (D・和田山)
YCE委員	アラート委員	アラート班長	ライオン誌 日本語版委員		
団 英男 (A・神戸みなと)	古川 繁浩 (B・堺)	一宮 寿行 (C・京都東)	秋山洋一郎 (C・京都紫明)		

2025年～2026年度 複合地区年次報告

335 複合地区ガバナー協議会議長 津田 勝之

クラブ数・会員数(2026年3月31日)

地区	クラブ(支部を含まず)		クラブ支部		レオクラブ	
	クラブ数	会員数	支部数	会員数	レオクラブ数	会員数
335-A	60	1,622	15	67	3	26
335-B	137	5,367	51	375	5	83
335-C	95	3,379	18	165	8	58
335-D	52	1,372	13	85	1	24
MD合計	344	11,740	97	692	17	191

LCIF実績(2025年7月1日～2026年3月31日)(単位:\$、小数点以下は四捨五入)

地区	寄付(①にLSP、②に企業寄付を含む)				交付金件数・金額	
	MJF口数	①MJF寄付	②その他の寄付	合計 (①+②)	①シェアリング (地区・クラブ)	②その他
335-A	108	163,334	23,882	187,216	5件 15,463	
335-B	452	684,494	56,994	741,488	95,078	0
335-C	213	477,821	39,964	517,785	5	0
335-D	143	143,000	89,737	232,737	6	1
MD合計	916	1,468,649	210,577	1,679,226	95,089	1

※ 交付金の期間は、承認を受けた日付とします。

アクティビティ件数(2025年7月1日～2026年3月31日)(ライオンポータル報告)

地区	地区合計	糖尿病	環境	小児がん	食料支援	視力
335-A	217	3	25	10	12	8
335-B	1,702	1	89	37	62	25
335-C	1,410	0	95	2	29	20
335-D	265	13	24	9	15	16
MD合計	3,594	17	233	58	118	69

GMT 委員会



コーディネーター
委員長
西尾 良典

今期 GMT 委員会では、WYPT 委員会と協働活動を行い「MISSION1.5」達成に向け、会員拡大と学生会員制度の啓発を最重点課題として取り組みました。その結果、各地区において新クラブおよび支部結成が着実に進み、組織基盤の強化が図られた一方、クラブ解散や退会増加といった課題も明確となり、会員維持の重要性が共有されました。3月26日に開催された複合地区 GMT・WYPT 全体セミナーでは地区役員はじめ各クラブから多くの担当者に御参加頂き、各地区の現状と来期への方向性を認識しました。特に学生会員の導入と育成モデルの構築にも注力し、費用負担に対する地区の支援やクラブの柔軟な受入体制を検討・実践しました。また、会員拡大の方法やツールなどの情報も共有され、若年層との接点を創出することで将来の会員基盤強化を図る試みでありました。今後は会員の拡大のみならず学生会員制度の定着と拡大、支部・新クラブ結成の推進、退会防止に取り組み、環境整備や制度改革等、持続可能な組織運営と会員純増の実現を複合的に目指すべきと考えています。



橋本 淳



板谷 雅史



中世古 裕之



常深 裕史



井浪 謙祐



河野 尚樹



中村 太亮



三浦 淳子

GET 委員会



コーディネーター
委員長
正岡 章

皆様には、この1年間 GET 委員会活動にご理解とご協力を頂き、感謝しております。当委員会では、各地区において新クラブを結成し、その若いパワーを生かして活気ある地区を目指そうと努力してまいりました。その結果は、2026年6月末日までの結成予定も含めて、以下の通りです。

	LC	支部	レオ
A 地区	1	5	0
B 地区	1	4	1
C 地区	0	2	1
D 地区	2	5	0

これからも、毎年新クラブを結成し、地区の活性化を図るべく努力して参りますので、今後とも宜しくお願い致します。



上田 勝宏



大山 広二郎



森村 彰博



堀本 肇

GLT 委員会



コーディネーター
委員長
野々山 宏

今期、GLT コーディネーターとして、335 複合地区の指導力育成活動をさせていただきました。ABCD 各地区の地区 GLT コーディネーターに委員となっただき、前期に引き続き、各地区の活動の交流と支援に重点を置いて取り組んできました。各地区とも工夫を凝らした指導力育成や会員拡大に向けた研修を実施しており、WEB も活用して 7 回開催した委員会で、各地区の研修・セミナーの報告と交流をして、互いに大いに刺激を受け、活動の参考になりました。成功事例を参考にしたり、他の地区の研修に参加してみる等の取り組みも行われました。

第 1・第 2 副地区ガバナー研修は、今期から 334 複合地区と合同で 2 日間かけて実施しました。多人数が集まったので、ワークショップ型の充実した内容の濃いセミナーを実施することができました。また、FDI 講師育成研究会には当複合地区から 2 名が参加し、研修講師としての力を培いました。

さらに年次大会では、津田協議会議長の進めた「次期会長、次期幹事セミナー」の開催のお手伝いをさせていただきました。最後に、この 1 年間活動を支えてくださった全てのメンバーの皆様のご協力に心より感謝し報告とさせていただきます。



森 大介



北角 強



為永 義正



江草 長史

GST 委員会



コーディネーター
委員長
増本 盛美

本年度はミッション 1.5 を目標にて各委員会が頑張っておられる中、私達 GST 委員会も奉仕活動にて各地区委員会が会員増強に取り組まれました。ライオンズクラブがどのような活動をしているのか？ まず今期は「思いやりは大切なこと」奉仕アワードに数多く応募をいただいた中、B 地区的那賀 LC が国際レベルで受賞されました。全世界 30 クラブの 1 つとして名誉ある受賞です。また本年度初めて実施された「奉仕週間ビデオショーケース」では、第 1 弾「心の健康とケア」部門において A 地区の神戸須磨 LC が全世界 30 クラブの一つに選ばれる栄誉を得られました。

2021 年から手がけている中古眼鏡リサイクル・プロジェクトにおいても本年度は 2 府 4 件の 60 クラブとメガネ販売会社より約 10,000 本の提供がありました。複合チームと D 地区 GST 委員会の協力のもと洗浄・測定・個包装を行い、カナダ公認リサイクルセンターに送りました。今後ご期待に添える様、皆様のご紹介先も含めカンボジア、マレーシアだけでなく、メガネを必要としている人々に提供していく所存ですので、益々のご協力ご指導をお願いいたします。



片山 暁



佐野 圭一



千綾 剛志



岡本 昭徳



松本 直樹



辻田 英志



北野 砂恵子

WYPT 委員会



コーディネーター
委員長
畑山 裕子

335 複合地区 WYPT 委員会は、今期 GMT 委員会と全て合同で 4 月までに 5 回の委員会を開催し、「ミッション 1.5」の成功に向け協議を重ねました。また、3 月 26 日には「MD335 GMT・WYPT 全体セミナー ～ MISSION 1.5 目標達成に向けた団結～」のセミナーを開催しました。セミナーの構成は、
第一部・準地区ガバナー並びに第一副地区ガバナーのミッション 1.5 への取り組み
第二部・事例紹介と MISSION 1.5 達成への誓い

①持続可能なミッション MISSION1.5 について

②各地区 GMT・WYPT 委員会 会員拡大報告 事例紹介

とし、最後に参加者 286 名で「ミッション 1.5 頑張ろう！」のシュプレヒコールを行い、次期へと繋がる力強い団結を確認いたしました。

また、WYPT 委員会では、以下の 3 点を今期目標として掲げ、各準地区代表の L 松井寿美子、L 宮川峰子、L 三吉麻弥、L 竹内香織とともに職務達成に努めました。

1. 女性リーダーの育成
2. 女性の地位向上
3. 会員における女性比率を 30% に近づける（女性会員増強）

各準地区の会員数（4 月 16 日時点）および今期の支部結成状況

	7 月期首 会員数	4 月末 会員数	内女性会 員数	女性会員 の%	今期入会 の 女性会員数	期首より 4 月末ま でに結成されたク ラブ・支部数	期末までに結 成予定の支部 数
335-A	1,535	1,643 +108	359	22%	64	クラブ 1 支部 5	1~2 支部 結成予定
335-B	5,726	5,742 +16	1,506	26%	14	支部 3	2 支部 結成予定
335-C	3,334	3,379 +45	563	17%	31	支部 2	
335-D	1,381	1,457 +76	243	17%	22	クラブ 2 支部 3	2 支部 結成予定

第 72 回複合年次大会のブースにおいても、GMT 委員会と協働し、LINE スタンプしおりの配布など「ミッション 1.5 会員拡大」に向けた広報活動を行い、期末まで目標達成に向けて精一杯取り組んでまいります。一年間ありがとうございました。



松井 寿美子



宮川 峰子



三吉 麻弥



竹内 香織



磯部 裕子



森口 美代子



鈴木 千鶴子



松本 茂宏

LCIF 委員会



コーディネーター
委員長
高井 利夫

2025～2026 年度の 335 複合地区は本年度も人道支援に積極的に推進し、災害援助、視力保護、青少年育成、環境保全等、多岐にわたる分野で成果を上げました。

335 複合地区においても、各クラブが連携し献金活動を強化するとともに、地域に根差した奉仕活動を展開しました。

その結果、LCIF への理解と協力が一層深まり、会員の奉仕意識の向上にもつながりました。

会員の皆様にご協力いただきましたことに感謝致します。



副コーディネーター
岡田 隆彦



副コーディネーター
眞田 健二



LCIF アドバイザー
一盛 広樹



藤井 一弘



本保 真司



麻田 弘史



坂上 功治



沼田 恒守



岡田 一平



高井 昭典

会則委員会



委員長
中谷 豊重

- 1.(一社)日本ライオンズ会則委員会の委員として、「ライオンズ必携」と「ライオンズ役員必携」の改定を行いました。
今年度から両冊子を合本化したうえで、従来の冊子版に加えて(一社)日本ライオンズのWEBサイトに掲載することとしました。
今後、変更等があった時は、直ちに反映できるようになるものと考えています。
- 2.各MDに対し、各クラブにおいて会則例会の実施を依頼するよう要請しました。



辰巳 博昭



藤岡 宗



川村 頼久



西村 俊亮

MC 委員会



委員長
今市 明弘

- 1.国際平和ポスターコンテスト複合地区審査会
11月27日(木)に開催し、各地区からの最優秀賞1点からA地区の応募作品を複合地区最優秀賞に選出しました。
- 2.MD ウェブサイトに記録をアップ。全国アラートフォーラムへの協力
 - ・2026年3月13日(金)にリーガロイヤルホテル大阪で開催されたフォーラムにてMC委員会は広報や映像・写真の記録を担当。
 - ・ガバナー協議会、各セミナー、オセアルフォーラム、国際大会などの映像・写真記録をアップ。
- 3.MD335初の情報誌『みやくみやく通信』をウェブサイトにアップしました。
 - ・津田勝之協議会議長方針、各ガバナー方針、全国アラート大会、年次大会
 - ・300A複合区・335複合地区国際姉妹提携締結46周年記念事業、オセアルフォーラム、国際大会・複合地区セミナーなどにつき発信。
 - ・準地区が苦戦を強いられているミッション1.5、会員増強に繋がるPR方法について成功事例を掲載する。
 - ・『今後の取組と課題』
 - ・情報発信とPR:例会や奉仕活動の模様を広報誌などで周知し、ライオンズクラブのブランド力を高める。
 - ・会員増強(マーケティング):新しいメンバーを獲得するための戦略を立案実施。
 - ・コミュニケーションの活性化:各員会との円滑な連携を図る。



古川 征治



中植 昭彦



西川 頼男



原田 一郎

YCE 委員会



委員長
團 英男

新型コロナウイルス感染症の影響により一時停止しておりました YCE 事業は、各地区の献身的な取り組みにより、現在は順調に推移しております。中でも 335-B 地区にて実施されている国際キャンプは、一国一名の募集形式を採用しており、多様な文化・風習・言語を有する若者が世界各国から集い、活発な国際交流の場となっております。

YCE プログラムは 1961 年に国際理事会で採択され、1974 年に正式導入された、65 年以上の歴史を有する事業です。時代の変遷とともにその形態は変化し、派遣・受入人数は減少傾向にあるものの、内容の充実と改善を重ね、着実に成果を上げていくものと確信しております。

今後は複合地区主導に加え、各地区およびクラブが主体的に海外の地区・クラブと連携し、必要に応じて複合地区 YCE 委員会が支援する体制へと発展していくことが望まれます。

本年も多くの若者が海外へと羽ばたき、また日本を訪れます。YCE を過度に困難な事業と捉えることなく、可能な範囲から挑戦していく姿勢が求められております。引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



植谷 晃一



森田 茂稔



花満 祥文



高階 康史



阪谷 匡亮

レオ委員会



委員長
大塚 純子

今期のレオ委員会活動においての大きな事業は、OSEAL レオフォーラムが日本・大阪で開催されたことです。11月7日～9日に開催された OSEAL レオフォーラムは、多くのライオンズメンバーの温かいご支援のもと成功裏に終了しました事を、心より御礼申し上げます。

本フォーラムには海外 8 カ国から 96 名、国内からは北海道帯広から奄美大島まで 119 名のレオが参加し、国境を越えて多様な文化や価値観に触れ、自己紹介・活動紹介・会員増強に関する課題や工夫について活発な意見交換が行われました。

なお、今回は 11 月 13 日～15 日に OSEAL フォーラムと OSEAL レオフォーラムがマレーシア・ペナンにて同時開催されます。レオフォーラムは登録も開始されていますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

レオはスポンサークラブのもと自クラブ・地区・複合地区との連携による献血活動・子ども食堂・スポーツ大会などを展開しております。学生レオにとっては近年学業やアルバイトの多忙化などにより活動時間の確保が課題となっております。今後もライオンズとの連携を深め、レオの成長に寄り添いながら充実した活動を目指してまいります。

今期はベストレオ賞推薦者出す事が出来ました。レオにエールをお願い致します。



阪田 勝紀



森田 茂稔



若原 邦弘



松本 茂宏



山田 泰弘

ライオンズクエスト委員会



委員長
永田 雅章

今期ライオンズクエスト委員会では4回の委員会を開催して、各準地区での取組を共有して更なる活性化に繋げて参りました。その一助として今期もライオンズクエスト説明員認定講習を実施して各地区より参加いただきました。全国に於いても当複合地区はライオンズクエスト事業をリードしていく存在です。その活動が更に広がっていくように、

次期に引き継いで参ります。



北川 昌幸



山下 大



岡本 久美



宇田 吉広

国際関係委員会



委員長
江草 長史

1. 第62回 OSEAL フォーラム札幌大会（2025年10月23日～26日）
2019年広島大会以来の日本での開催で各地区からたくさんのメンバーに参加いただきました。
2. 300A 複合区との交流会（2026年3月29日～31日）
津田議長を始め41名で参加し、歓迎会から観光、フェアウェルパーティーと、しっかりと交流でき、次年度神戸での再会を誓いあいました。
3. 第108回香港大会（2026年7月3日～7日）
アトランタから開催地が香港に変更され、中国での開催ということで規模も縮小されパレードも中止になりましたが、250名を超える登録をいただいております。盛り上げていきたいと思っております。



大田 雅弘



高松 順一



坂野 寛



松本 喜至

アラート委員会



委員長
古川 繁浩

1. 本年度は「防災・減災におけるライオンズの役割」を定義し、組織の即応力向上に邁進。「オールライオンズ」を基本方針に、有事の際に個々が「能動者」として自ら考え行動できる体制の構築を重点課題としました。
2. 「全国アラートフォーラム in 大阪」は 800 名を超える参加者を得て、組織の壁を越えた連動性を高める機会となりました。
 - ・リーダー研修会：第 1・第 2 副地区ガバナーおよび各複合地区幹部が対象。広域災害時の指導力と意思決定の在り方を共有。
 - ・マッチング分科会：ゾーンチェアパーソン等、次世代幹部が対象。地区内の緊密な連携と情報のマッチング手法につき具体的な議論を展開。
 - ・メインフォーラム：山口大学の三浦房紀名誉教授の基調講演では「大災害に際し個々のライオンがどうあるべきか」を考え意識変革を促進。
 - ・交流会：350 名超が参加し、非常時における人間関係のネットワーク（統合化）を強化。
3. 委員会活動もフォーラムも、各地区からの出向メンバーなくしては成功し得ませんでした。各地区の第一線で活躍するメンバーが英知を結集させ、真に機能する委員会となりました。慣れない大役を務める私を支えてくださったメンバーに敬意を表すと共に心より感謝を申し上げます。
4. 結びに、本年度の活動を通じて、ライオンズの組織力と各メンバーの「能動者」としての意識とを統合する重要性を再確認しました。全国アラートフォーラムで得た知見とネットワークを次年度以降の土台とし、アラート体制の実効性を高めて参ります。

多大なるご支援を賜りました皆様に厚く御礼申し上げます、本年度の報告といたします。



藤之原美津子



松本 杜史子



益田 貴夫



平津 康成

公益財団法人日本ライオンズ委員会



委員長
浜原 正豊

公益財団法人日本ライオンズ委員会における今期の活動目標は、一人でも多くの複合地区内メンバーに公益財団法人日本ライオンズの目的や成り立ちと沿革、活動実績などをご理解して頂けるように啓発活動を展開することです。その一環として昨年に引き続き複合内 ZOOM セミナーを 2026 年 2 月 18 日（水）14:00～15:30、3 月 18 日（水）14:00～15:30、4 月 15 日（水）14:00～15:30 の 3 回開催致しました。これからも一人でも多くの方にご理解いただき応援者を増やしていきたいと思っております。活動内容にご賛同頂いた方は、年間 1 口 2000 円以上のご寄付を賜りますようお願い申し上げます。

第 5 回全国特別支援学校フットサル大会

- 東関西・西関西地区大会（予選）
 - ・日時 8 月 1 日（土） 10:00～17:00・場所 ヴィクトリーナ・ウインク体育館
- 全国大会である姫路大会（決勝）
 - ・日時 11 月 6 日（金） 16:00～ 開会式
 - 11 月 7 日（土） 9:30～17:00 予選リーグ、順位決定リーグ
 - 18:30～ 表彰、閉会式
 - ・場所 ヴィクトリーナ・ウインク体育館
 - ・主管 第 5 回全国特別支援学校フットサル大会実行委員会



符阪 吉保



津田 勝之



一盛 広樹



須々木 智



西洞院満寿美



野村 智一



赤松 由健

会計監査委員

SO 委員長



福田 恵太



小林 聰



神崎 守

事務局管理委員長

事務局管理副委員長



辻川 孝之



藤岡 宗

年次大会委員会



委員長
松秋 峰康



副委員長
武本 錠治



中嶋 成光



児玉 和久



秋山 洋一郎



松本 和也

松岡勲国際理事候補者支援委員会



顧問
城阪 勝喜



顧問
永田 賢司



顧問
福井 正憲



委員長
津田 勝之



委員
廣田 晃一



委員
中谷 豊重



委員
西尾 良典



委員
浜原 正豊

万博委員会



委員長
柿原 勝彦



事務局長 / 委員
津田 勝之



委員
栗栖 正明



委員
笹部 美千代



委員
田端 俊三



委員
船橋 佳照



オブザーバー
廣田 晃一



オブザーバー
永田 雅章



オブザーバー
古川 繁浩



オブザーバー
野々山 宏



オブザーバー
今市 明弘



オブザーバー
古谷 茂政



オブザーバー
堀 典之



オブザーバー
菊池 薫



オブザーバー
小谷 誠一



オブザーバー
山中 健



オブザーバー
西尾 良典



オブザーバー
浜原 正豊



オブザーバー
一盛 広樹



オブザーバー
濱本 嘉代子



オブザーバー
畑山 裕子



オブザーバー
正岡 章



オブザーバー
佐々木由美子



オブザーバー
橋崎 良治

LCIF



LCIF エリアリーダー（西日本）

夏 有民

一般社団法人日本ライオンズ 理事会 委員会



専務理事 / PR マーケティング委員長
国際理事候補者資格審査委員

廣田 晃一



常務理事 / YCE 副委員長

津田 勝之



監 事

小林 聰



会則委員

中谷 豊重



国際大会委員

江草 長史



YCE 委員

団 英男



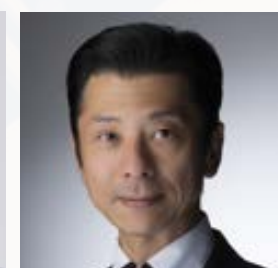
アラート委員

古川 繁浩



アラート班長

一宮 寿行



ライオン誌日本語版委員

秋山 洋一郎

レオ複合 335

会長

寺脇 心愛

副会長

伊原 周作

幹事

濱上 剣

会計

小岩 采加

行 事

2025年		
7月31日	335 複合地区第1回ガバナー協議会	大阪
8月31日	レオ MD335 第1回役員会・協議会	大阪
9月24日	ファブリシオ・オリベイラ LCIF 理事長公式訪問	名古屋
10月14日	複合地区 LCIF セミナー	大阪
10月17日	「思いやりは大切なこと」奉仕アワード MD 審査会	大阪
10月19日	レオ 335 複合地区第2回役員会・協議会	大阪
10月23日～26日	OSEAL フォーラム(62)	札幌
10月26日	A. P. シン国際会長公式訪問	札幌
11月4日～5日	第1・2副地区ガバナー研修 (MD334・335 合同)	名古屋
11月7日～9日	OSEAL レオフォーラム(6)	大阪
11月14日	第2回ガバナー協議会	神戸
11月27日	国際平和ポスターコンテスト複合地区審査会	大阪
11月29日	ライオンズクエスト説明員講習会・研修会	宇治
12月10日～22日	YCE キャンプ・ホームステイ (来日)	
12月20日～1月7日	YCE マレーシア派遣	

2026年		
2月	第1副地区ガバナー・地区ガバナーエレクト研修 (1～3 日目)	
2月16日	第3回ガバナー協議会	姫路
3月10日～11日	全日本若手ライオンズリーダー研修会	名古屋
3月13日	全国アラートフォーラム	大阪
3月23日	335 複合地区 GMT・WYPT 合同セミナー	大阪
3月29日～31日	300A 複合区(台湾)・335 複合地区姉妹提携締結 46 周年記念行事	台北
4月5日	レオ 335 複合地区統一アクティビティ	大阪
5月9日	次期議長選出会議	大阪
5月27日	DGE・次期 LCIF コーディネーター研修	名古屋
6月6日	第4回ガバナー協議会	名古屋
6月7日	レオフォーラム (335 レオ複合地区年次大会)	大阪
6月10日～11日	ミッション 1.5 サミット	東京
6月13日	複合地区第72回年次大会	大阪

予定

2026年		
7月2日	第1副地区ガバナー・地区ガバナーエレクト研修(4日目)	香港
7月3日～7日	第108回国際大会	香港

ライオンズクラブ国際協会
2025～2026年度国際平和ポスターコンテスト

テーマ『ひとつになって』



ライオンズクラブ国際協会 2025～2026
国際平和ポスターコンテスト
最優秀賞
榎木 莉乃
芦屋市立朝日ヶ丘小学校6年/芦屋LC
ライオンズクラブ国際協会 335複合地区
ガバナー協議会議長 津田 勝之

優秀賞

ライオンズクラブ国際協会 2025～2026
国際平和ポスターコンテスト
優秀賞
廉 子葉
富田林市立大洋小学校6年/富田林LC
ライオンズクラブ国際協会 335複合地区
ガバナー協議会議長 津田 勝之

ライオンズクラブ国際協会 2025～2026
国際平和ポスターコンテスト
優秀賞
井上 更紗
東京都立葉山小学校6年/葉山LC
ライオンズクラブ国際協会 335複合地区
ガバナー協議会議長 津田 勝之

ライオンズクラブ国際協会 2025～2026
国際平和ポスターコンテスト
優秀賞
小島 花緒
豊岡市立八条小学校6年/豊岡竜城LC
ライオンズクラブ国際協会 335複合地区
ガバナー協議会議長 津田 勝之

新結成アワード

地区	ライオンズクラブ名	会長名	スポンサークラブ	スポンサークラブ 会長名
D	但州LC	堀谷昌平	335-D地区	船橋佳照
D	加古川てる姫LC	上田隆博	加古川中央	藤田哲弥

地区	クラブ支部名	会長名	スポンサークラブ	スポンサークラブ 会長名
A	神戸カンタービレ支部	古谷 美和	神戸(ホスト)	勝田 雅昭
A	兵庫花笑み支部	明石 春枝	明石	丸井 保明
A	尼崎ライオンズサポーター支部	飯澤 芳久	尼崎	宮城 亜輻
A	兵庫姿勢カイロ支部	山根 裕子	明石	丸井 保明
A	西宮戎サイクリング支部	林 正人	西宮戎	笠井 秀人
B	堺はじまりの支部	満仲 雄二	堺	(結成時)小谷 寛 (今期)谷本 順一
B	河内長野ピークハント支部	別井 亮	河内長野	(結成時)永田 一男 (今期)鎌谷 祐二
B	東大阪はびねす支部	上野 哲央	東大阪	築山 正邦
B	大阪We Serve支部	瀬戸野 愛	大阪	森 一郎
C	京都東GP支部 (GP・グローバルバイオニア)	能任 裕行	京都東	立岡 孝信
C	京都わかくさねっと支部	中谷 香	京都朱雀	益田 大輔
C	八日市リラ支部	西井 智子	八日市	北口 晴樹
C	京都堀川お結び支部	池田 智子	京都堀川	宮田 悠喜
C	京都洛陽モーニング支部	三田村 邦彦	京都洛陽	早稲田 定雄
C	京都シンパ支部	金 成奎	京都嵐山	甲元 利英
C	栗東OLEO(オレオ)支部	小野 元嗣	栗東	園田 敏明
D	福崎サルビアベタル支部	濱本直也	福崎サルビア	望月実香
D	高砂G.S.B支部	伊藤広海	高 砂	浜谷和英
D	加古川ビッグキャッチ支部	安藤宏益	加古川中央	藤田哲弥

地区	レオクラブ名	会長名	スポンサークラブ	スポンサークラブ 会長名
C	京都雅	沖田 佳奈子	京都錦	中村 改司

会員拡大アワード クラブの部

地区	クラブ名	会長氏名	入会人数	%
A	西宮甲子園	上谷 幸美	30	150
B	大阪すみよし	津和 邦明	17	142
C	京都遊心	松尾 承信	10	67
C	京都洛西	小笠原 英爾	6	60
B	大阪港	嶋谷 優香	23	47
B	大阪侍	巽 大峻	8	44
B	河内長野	銚谷 祐二	10	37
D	福崎サルビア	望月実香	11	36
B	大阪United Pride	皆光 燈	10	35
C	北葛城	奥田 善啓	5	33
C	京都パレス	家原 豊	8	31
B	東大阪布施	三宅 広明	8	30
C	京都朱雀	益田 大輔	7	30
B	東大阪	築山 正邦	10	29
B	大阪シニア	安東 元	5	28
A	明石	丸井 保明	11	27
C	京都洛翠	奥田 翔一	9	27
C	奈良西	杉本 龍治	12	26
C	京都東	立岡 孝信	8	26
B	東大阪東	松井 利隆	6	26
B	富田林	諏訪 貴之	6	26
B	四條畷中央	平井 正明	5	26
C	亀岡	堤 一雄	11	25
B	堺仁徳	服部 安宏	9	24
C	高島	梅村 烈	9	24
A	尼崎武庫	中島 清	7	24
B	大阪	森 一郎	17	22
C	橿原	岡橋 勢美男	11	22
A	尼崎	宮城 亜輻	5	22
C	栗東	園田 敏明	12	21
D	高砂	渋谷和英	7	21
B	泉南中央	中山 武彦	7	20
A	尼崎南	土田壮太郎	5	20
A	丹南	板野 安弘	3	20
B	大阪銀橋	細川 一夫	3	20

会員拡大アワード 個人の部

地区	クラブ名	会員名	スポンサー 人数
A	西宮甲子園	上谷 幸美	24
C	京都遊心	松岡 勲	10
B	大阪	城阪千太郎	9
D	福崎サルビア	濱本嘉代子	9
A	神戸 (ホスト)	勝田 雅昭	7
A	明石魚住	藤之原美津子	7
B	河内長野	永田 一男	7
A	西宮戎	笠井 秀人	6
B	新宮	前田 良造	6
C	京都朱雀	渡部 由紀子	6
A	明石	松井 寿美子	5
B	大阪中央	水落健太郎	5
B	吹田江坂	正岡 章	5
B	東大阪	築山 正邦	5
B	富田林	山田 泰弘	5
B	大阪狭山	野邑 浩子	5
C	京都洛陽	牧野 聡	5
C	京都東	北村 隆幸	5
C	亀岡	堤 一雄	5

LCIF アワード クラブ

地区	クラブ名	会長名	寄付額（\$） 小数点以下なし
D	姫路大手前	木谷 裕之	80,166
C	京都南	平塚 鉄也	40,300
B	藤井寺	廣岡 成典	33,455
D	加古川中央	藤田 哲弥	31,337
B	柏原	辺見 実	30,061
C	長浜	宮島 正典	29,900
A	神戸（ホスト）	勝田 雅昭	29,890
A	川西	仁部 徹	27,450
C	京都東	立岡 孝信	25,600
C	奈良西	杉本 隆治	24,167
C	近江八幡	岡 京滋	23,270
D	姫路	勝間 功雄	23,202
B	茨木	山田 隆司	23,064
B	八尾	中西 啓豪	22,678
B	高槻	吉岡登志夫	21,775
A	神戸ウエスト	藤井 一弘	20,695
B	大阪JOINUS	南谷 浩三	20,392
C	水口	藤澤 正幸	19,984
B	堺	谷本 順一	18,841
B	松原	小林 裕克	18,634
B	四條畷中央	平井 正明	18,627
B	岸和田コスモス	松木 千鶴	18,064
B	大阪	森 一郎	18,012
B	大阪天王寺高津	若林 日出紀	16,365
B	大阪若獅子	斎藤 英樹	16,307
D	姫路スター	永淵 政彦	16,140
B	堺陵東	井上 裕介	16,130
B	大阪西	井上 芳幸	15,780
C	京都鉾町	穴戸 伸考	15,400
B	枚方ローズ	上田 哲也	15,086
C	京都淀	田中 満穂	14,600
C	草津	堀竹 宏彰	13,800
C	彦根	樋口 彰宏	13,200
C	京都堀川	宮田 悠喜	12,800
D	姫路さくら	森澤 陽子	12,796
B	守口	市場 重良	12,639
B	茨木ハーモニー	山本千穂子	12,466
A	西宮ホワイト	奥野 尚美	12,370

LCIF アワード 個人

地区	会員名	クラブ名	口数	通算口数
D	高井 利夫	姫路大手前	25	226
B	古川 義男	大阪JOINUS	20	101
B	岡田 隆彦	藤井寺	20	81
C	松岡 勲	京都南	20	364
B	森 太一	大阪若獅子	15	116
B	夏 有民	大阪天王寺高津	15	106
B	本保 真司	四條畷中央	12	36
B	鯖江 敏子	茨木ハーモニー	11	101
B	笹部美千代	岸和田コスモス	11	43
D	松本 徹	姫路スター	11	29
C	久保西 竜成	奈良西	10	61
D	高井 昭典	姫路	10	23
D	坂上 功治	姫路大手前	10	19
C	針田 一朗	京都鉾町	8	165
A	藤井 一弘	神戸ウエスト	7	112
A	福田 信也	神戸ウエスト	6	36
A	中川 秀幸	宝塚	6	14
D	岸本 靖子	姫路さくら	6	101
A	栗栖 正明	神戸(ホスト)	5	14
A	下副田弘文	明石西	5	60
B	西木 直美	大阪	5	40
B	齊藤 正実	大阪西	5	56
B	城阪 勝喜	大阪港	5	152
B	堀 典之	茨木	5	28
B	十河 宏輔	枚方ローズ	5	15
B	西洞院満寿美	堺	5	21
C	鎌土 璃沙	京都南	5	24
C	秋山洋一郎	京都紫明	5	30
D	松本 和也	姫路大手前	5	10
D	梶 正典	姫路大手前	5	5
A	野木 良彦	伊丹猪名野	4	25
B	三浦 正彦	柏原	4	12
D	小谷 誠一	加西	4	15
A	関 美和子	神戸ウエスト	3	7
B	藤岡 宗	大阪中央	3	15
B	柿原 勝彦	高槻	3	56
B	高松 順一	茨木	3	54
B	池端 一起	泉佐野中央	3	4
B	小森 正剛	串本	3	8

LCIF アワード 企業

地区	紹介者(会員)名	クラブ名	※ 今期合計口数	通算口数
D	高井 利夫	姫路大手前	35	222
A	葛村 和弘	川西	20	1
C	藤澤 正幸	水口	10	10
B	本保 真司	四條畷中央	7	14
D	高井 昭典	姫路	6	34
C	麻田 弘史	京都うずら野	5	6
C	佐々木由美子	京都むらさき	4	31
A	植松 真二	津名	3	3
B	白石 純也	守口	3	7

2025～2026年度 「思いやりは大切なこと」奉仕アワード

ライオンズクラブ部門



335-C 地区 那賀ライオンズクラブ
「ケニアガールズ救済プロジェクト」
【国際協会アワード入賞】

レオ部門

335-B 地区 池田レオクラブ
「こども居場所づくり」



335 複合地区優秀賞 ライオンズ部門

A	神戸須磨 LC	ウクライナからの避難者にセラピー犬で癒しをプレゼント
A	川西 LC 源氏支部	ほたるの幼虫放流会
A	氷上 LC	薬物乱用防止教育
B	大阪 JOINUS LC	能登半島地震被災者支援 「能登半島被災地学童野球京セラ ドーム招待&野球教室」
B	北摂未来 LC	はたらくってうれしい！つながるお仕事 ～北摂未来ライオンズフェス 2024～
C	京都朱雀 LC	京都わかかさねっと支援強化&支部結成
C	京都洛翠 LC	支援学級の生徒たちと一緒にベンチ 5 台を制作し京都府亀岡市に寄贈
C	天理	『家族へ感謝プロジェクト～今、ありがとうを伝えよう～！！』
D	姫路さくら LC	能登半島震災復興支援バザー
D	高砂 LC	児童養護施設の子どもたちと共に
D	太子 KC	地域のボランティア団体と協力し学校のお困りごとを解決

335 複合地区優秀賞 レオ部門

A	尼崎レオクラブ	スカッシュ体験
C	京都西レオクラブ	青少年健全育成を目的とした「ラグビー大会」開催・運営の協力アクティビティ
D	日ノ本学園レオクラブ	能登半島災害支援チャリティバザーお手伝い

2025～2026年度 トップテン YCE 委員長賞



2024-2025 年度 335 複合地区 YCE 委員長
団 英男



「私にとって最大の喜びは、海外の家族へのプログラムの拡大を引き続き推進すること、そして生涯にわたってつながりを維持できる友人たちと出会う機会があることです。」

奉仕週間ビデオショーケース


第1弾：「心の健康とケア」部門
335-A 地区 神戸須磨ライオンズクラブ



「ウクライナからの避難者にセラピー犬で癒しをプレゼント」【国際協会編集ビデオ選出】

ベストレオ賞

335 複合地区選出
池田レオクラブ LEO 高橋良實



335 複合地区
第72回
年次大会
代議員総会

335複合地区第72回年次大会議事規則

1. 335複合地区第72回年次大会は、複合地区会則第1章第6条に則り、大会に参加した複合地区内の現・前・元国際協会役員およびクラブ代議員をもって構成する。その他の会員および同伴者は大会に参加はできるが、発言および投票はできない。
2. 代議員のうちクラブ代議員は、クラブ会長が署名した資格証明書を、事前に通達された登録時間内に資格審査委員会に提出し、資格を確認されねばならない。
3. ガバナー協議会の構成員は、複合地区年次大会の役員となる。
4. 議長は下記の委員会を設け、大会構成員のうちからその委員長、副委員長、委員および顧問を委嘱する。
 - (1) 資格審査委員会（出席代議員の資格を確認する。大会議長が委員長を務める）
 - (2) 議事運営委員会（代議員総会の議事進行を担当する）
 - (3) 国際理事候補者推薦委員会（国際理事候補者の推薦と承認を担当する）
 - (4) 決議委員会（議案の決議を担当する）
5. 議決はすべて、出席し、無記名投票またはその他の方法で投票した代議員全員の過半数をもって決する。クラブ代議員が出席できない時は補欠がこれに代わる。可否同数の場合は、議長の裁定するところによる。ただし、複合地区会則を改正するには、出席して投票した代議員の3分の2以上の賛成を必要とする。
6. 国際理事候補者推薦については、国際理事立候補者資格審査委員会規則による。
7. 議案は予め文書をもって各地区ガバナーを経由してガバナー協議会に提出する。ガバナー協議会はこれを検討し、大会の議案を決定する。ガバナー協議会が決定した議案以外の議案の審議を求める場合は、大会開催日1週間前までに議案を文書で大会議長に提出せねばならず、審議には大会に出席したすべての構成員の3分の2以上の同意を必要とする。
8. 議案の内容に疑義がある場合は、大会1週間前までに書面をもってガバナー協議会に対し質問を送る。
9. 大会当日における議案の提案理由の説明および討議は、1人の発言が1回につき3分を超えてはならない。ただし、議長が特に必要と認めた場合はこの限りではない。
10. 別に定めない限り、議事手続きはロバート議事規則最新版による。

以上

335 複合地区第 72 回年次大会議事運営構成表

大会議長 津田勝之			
大会副議長 笹部美千代	大会副議長 船橋佳照	大会幹事 栗栖正明	大会会計 田端俊三

	資格審査委員会	議事運営委員会	国際理事候補者 推薦委員会	決議委員会
顧問	増本盛美 中谷豊重 古川繁浩 山中 健 江草長史	野々山 宏 高井利夫 永田雅章 今市明弘 神崎 守 団 英男	正岡 章 畑山裕子 柿原勝彦 福田恵太 佐々木由美子 橋崎良治	西尾良典 小林 聰 浜原正豊 一盛広樹 濱本嘉代子
委員長	津田勝之	笹部美千代	田端俊三	栗栖正明
副委員長	船橋佳照 大西 光	辻川 孝之 江川昌克	山本暢彦	瀬川雅矢
委員	大塚純子 上田隆博	藤岡 宗 成願眞理子	眞田健二 石井良和	岡田隆彦 鵜丹谷剛

審 議 事 項

1. 335 複合地区会計監査報告承認の件（別紙 議案 1）
 提案者：335 複合地区ガバナー協議会議長 津田勝之
 説 明：本年度上半期（2025.7.1～2025.12.31）の会計報告の承認を求めたい。なお、335 複合地区ガバナー協議会事務局の 2025.7.1 から 2026.6.30 に至る本年度の会計報告については、報告書が出来次第、監査報告書を付して各クラブに送付してその承認を得ることの承認を、併せて求めたい。

2. 一般社団法人日本ライオンズ会計監査報告承認の件（別紙 議案 2）
 提案者：335 複合地区ガバナー協議会議長 津田勝之
 説 明：本年度上半期（2025.7.1～2025.12.31）の会計報告の承認を求めたい。

3. 2026-2027 年度 335 複合地区費・複合地区大会費の件
 提案者：335 複合地区ガバナー協議会議長 津田勝之
 説 明：2026-2027 年度の会費を会員一名につき以下の通りに改定することの承認を求めたい。

【現行】

会員種別	複合地区費	年次大会費	一般社団法人日本ライオンズ賛助会費
正会員（支部会員・賛助会員を含む）	130 円	50 円	120 円
家族会員(2 人目以降)	65 円	25 円	0 円
レオライオン	規定なし		
若年成人会員			
学生会員	0 円	0 円	

【改訂後】

会員種別	複合地区費	年次大会費	一般社団法人日本ライオンズ賛助会費
正会員（支部会員・賛助会員を含む）	200 円	100 円	160 円
家族会員(2 人目以降)	100 円	50 円	0 円
レオライオン			
若年成人会員			
学生会員	0 円	0 円	

※ 一般社団法人日本ライオンズの賛助会費増額については 2024-2025 年度の 335 複合地区第 71 回年次大会において確認済みであるため、上記審議事項の表に記載はしても、審議の対象とはしない。

4. 青少年育成費拠出ご協力お願いの件

提案者：335 複合地区ガバナー協議会議長 津田勝之

説明：昨今の物価高と諸経費高騰に鑑み、事業停滞を防ぐため、青少年育成事業費として会員 1 名につき年額 1,000 円を拠出いただくことへの承認を求めたい。

※ 335 複合地区第 72 回年次大会においては 2026 年 7 月～2027 年 6 月における拠出に関する承認を求める。

※ 家族会員(2 人目以降)、レオライオン、若年成人会員、学生会員は拠出なしとする。

※ 会員の増減があるため、期首の会員数に基づいて協力依頼を行う。拠出後に退会した会員への返金を行わない。また、期中の新会員は拠出なしとする。

5. 新結成クラブへの複合地区費等免除の件

提案者：335 複合地区ガバナー協議会議長 津田勝之

説明：新結成されたクラブに関しては、結成年度およびその翌年度においては、複合地区費、複合地区年次大会費、また議案 4 で審議する青少年育成費の拠出が承認されれば青少年育成費を請求しないことへの承認を求めたい。

※ 335 複合地区第 72 回年次大会においては 2026 年 7 月～2027 年 6 月に新結成されるクラブに関する承認を求める。

※ 一般社団法人日本ライオンズ賛助会費は免除の対象とはならず、上半期期首、下半期期首の会員数に応じた金額にて請求を行う。

6. 公益財団法人日本ライオンズへの支援お願いの件

提案者：335 複合地区ガバナー協議会議長 津田勝之

説明：「青少年に夢と希望を」を基本理念に青少年健全育成と災害支援に特化した事業を全国規模で推進し、社会的弱者・生活困窮者への支援や LCIF と連携した交付金事業など創設より 6 年にわたり実績を積み重ねている公益財団法人日本ライオンズを、2026～2027 年度に 335 複合地区（姫路）にて「全国特別支援学校フットサル大会 関西地区大会(予戦)・全国大会(決勝戦)」をホストすることからも、複合地区として支援していくことの承認を求めたい。

7. OSEAL レオフォーラムの決算および剰余金の件（別紙 議案 7）

提案者：335 複合地区ガバナー協議会議長 津田勝之

説明：2025 年 11 月 7 日～9 日に大阪にて開催された OSEAL レオフォーラムの決算につき承認を求めたい。また、剰余金を、OSEAL レオフォーラム剰余金として 335 複合地区の仮受金に含み次期に申し送ることへの承認を、併せて求めたい。

8. 天王寺しだれ桜 EXPO 環境協議会（仮称）設置の件（別紙 議案 8）
提案者：複合地区ガバナー協議会議長 津田勝之
説明：2025 年 4 月 13 日～10 月 13 日に開催された 2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）を記念して植樹された天王寺しだれ桜の今後の管理のために標記協議会を設置することの承認を求めたい。
9. 2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）協力金残金の件
提案者：複合地区ガバナー協議会議長 津田勝之
説明：2025 年 4 月 13 日～10 月 13 日に開催された 2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）への協力金として 2021-2022 年度より 2024-2025 年度にかけて会員 1 名につき 1 期 500 円を拠出いただき集めた 21,949,675 円のうち、天王寺公園にしだれ桜を植樹した費用を差し引いた 7,768,145 円の残金は 4 地区に返金することの承認を求めたい。

確 認 事 項

10. 国際理事候補者推薦確認の件（別紙 議案 10）
提案者：335 複合地区ガバナー協議会議長 津田勝之
説明：335-C 地区並びに 335 複合地区の推薦を得て 2026-2028 年度国際理事に立候補し、2025-2026 年度日本ライオンズ国際理事候補者資格審査委員会並びに第 62 回 OSEAL フォーラム（札幌）にて推薦され、第 108 回国際大会（香港）にて国際役員選挙を受ける L 松岡勲（335-C 地区・京都南 LC）を推薦することを改めて確認したい。

財産目録

2025.12.31現在
(単位：円)

科目	摘要	金額
現金		243,562
銀行預金		
	手許有高	8,239,855
	三井住友銀行釜石支店 (普通預金 6667858)	12,995,602
	〃 (普通預金 6667866)	14,744,645
	〃 (普通預金 6683639)	2,773,947
	〃 (普通預金 0407387)	226,000
	〃 (普通預金 0673833)	1,141,208
	〃 (普通預金 6683612)	10,016,265
	〃 (定期預金 00057673)	7,001,672
	〃 (定期預金 00029928)	0
	〃 (定期預金 00030652)	57,139,194
仮払金	OSEALレオフォーラム登録料補助金	350,000
仮払金	副地区ガバナー研修登録料、札幌フォーラムIPBQ登録料	43,730
著作権	マンガでわかるロバート講義規則 (作成料)	270,600
工具器具	システム取納 (2連書庫)、プロジェクター	400,136
電話加入権	大阪(06)6345-3135/7	81,880
未収入金	年次大会	1,600,000
	資産の部合計	60,129,102
(負債の部)		
前受金	LCFセミナー剰余金・第1&2回G協登録料	773,683
預り金	社会保険料	163,390
未払金		
仮受金	OSEALレオフォーラム未清算金	705,000
仮受金	OSEALレオフォーラム登録料補助金	350,000
仮受金	日本ライオンズ・全国アワードフォーラム仮受金	226,000
退職給付引当金	職員の退職給付引当金	772,000
未払金	年次大会	
	負債の部合計	2,990,073
(純資産の部)		
還元財産	電話加入権、敷金	1,681,880
積立金	運営資金積立金	10,016,265
繰越金	運営費繰越金	15,476,044
	万博協力金繰越金	7,775,987
	年次大会繰越金	4,670,261
	緊急援助資金繰越金	14,744,645
	YCE繰越金	2,773,947
	純資産の部合計	45,440,884
	負債・純資産の部合計	57,139,029
		60,129,102

別紙 議案1

ライオンズクラブ国際協会
335複合地区ガバナー協議会事務局会計報告
2025.7.1~2025.12.31

下記のとおり報告いたします。

2026年1月26日

335複合地区ガバナー協議会議長	津田 勝之
335複合地区ガバナー協議会計	田端 敬三
335複合地区ガバナー協議会事務局管理委員長	辻川 孝之
335複合地区ガバナー協議会事務局管理副委員長	藤岡 宗

上記会計監査の結果、正確であることを認めます。
2026年1月26日

335複合地区ガバナー協議会計監査委員	福田 恵太
335複合地区ガバナー協議会計監査委員	小林 勝

2025-2026年度 複合地区費・複合地区年次大会費・日本ライオンズ賛助会費

入金明細

地区	会員数(人)		会費	請求額(円)		入金額(円)		未納額(円)
	上半期	下半期		上半期	下半期	上半期	下半期	
335-A	1,454		複合地区費	1,165,710		1,165,710		0
			複合地区年次大会費	448,350		448,350		
			日本ライオンズ賛助会費	1,046,160		1,046,160		
	81		合計	2,660,220	0	2,660,220	0	
335-B	4,613		複合地区費	4,183,740		4,183,740		0
			複合地区年次大会費	1,587,050		1,587,050		
			日本ライオンズ賛助会費	3,321,360		3,321,360		
	1,111		合計	9,092,150	0	9,092,150	0	
335-C	3,108		複合地区費	2,550,210		2,550,210		0
			複合地区年次大会費	980,850		980,850		
			日本ライオンズ賛助会費	2,237,760		2,237,760		
	221		合計	5,768,820	0	5,768,820	0	
335-D	1,267		複合地区費	1,032,720		1,032,720		0
			複合地区年次大会費	397,200		397,200		
			日本ライオンズ賛助会費	912,240		912,240		
	114		合計	2,342,160	0	2,342,160	0	
合計	10,442		複合地区費	8,932,380		8,932,380		0
			複合地区年次大会費	3,413,450		3,413,450		0
			日本ライオンズ賛助会費	7,517,520		7,517,520		0
	1,527		合計	19,863,350	0	19,863,350	0	

注1) 会員一名につき、複合地区費は月130円、複合地区大会費は月50円、日本ライオンズ費月120円。家族会員(子会員)は複合地区費、複合地区大会費は半額。

注2) 学生会員は複合地区費、複合地区大会費は無料。
ここに記載されている(会員数)は、上半期は7月1日時点、下半期は1月1日時点のものであり、これに半期分の月数(6か月)をかけても、実際の請求額にはならない。

請求は会員が実際に在籍した延月数に基づいて計算されている。半期の途中での入会者・退会者は在籍延月数が半期分に満たないため、半期の間を通して在籍している会員よりも請求額が低くなる。

複合地区費

三井住友銀行 堂島支店 普通預金 口座番号 6667866 ライオンズクラブ国際協会 335複合地区ガバナー協議会 議長 津田 勝之
--

複合地区大会費

未

科目	支出の部		科目	収入の部		差額
	予算	執行額		予算	執行額	
印刷費	600,000	193,103	前期繰越金	17,545,798	17,545,798	0
通信費	1,000,000	289,619	複合地区費(MD費)	16,937,100	8,932,380	8,004,720
委員会交通費	500,000	37,940	日本ライオンズ費	15,042,240	7,517,520	7,524,720
委員会活動費	1,000,000	287,622	受取利息	1,000		1,000
会議費	2,200,000	1,275,947	雑収入	0	22,249	△ 21,249
青少年育成費	700,000	200,000	マーケティング補助金	0	950,118	△ 950,118
国際関係費	1,500,000	103,950				
国際理事候補者推進費	2,500,000	2,500,000				
議長関係費	1,500,000	103,000				
被災状況調査費	300,000	0				
雑費	150,000	1,760				
小計	11,950,000	4,992,941				
日本ライオンズ費	15,042,240	7,517,520				
人件費	8,800,000	4,241,119				
法定福利費	1,300,000	583,283				
福利厚生費	50,000	5,282				
職員交通費	350,000	108,424				
借室料	3,800,000	1,678,116				
事務用品費	300,000	193,518				
消耗品費	150,000	53,338				
監査報酬等	160,000	65,210				
減価償却費	100,000	0				
雑費	100,000	6,320				
振込手数料	100,000	45,650				
退職給付引当金	450,000	0				
予備費	6,853,881	0				
小計	37,576,121	14,499,080				
繰越金		15,476,044				
合計	49,526,121	34,968,065	合計	49,526,138	34,968,065	14,558,073

備考①：上記の予算は2025年7月31日の第1回ガバナー協議会にて承認された。

貸借対照表

科目	資産の部		科目	負債及び純資産の部		金額
	金額	金額		金額	金額	
現金	243,562		預り金	163,390		
銀行預金	16,932,089		未払金	773,683		
仮払金	393,730		仮受金	1,055,000		
書作権	270,600		退職給付引当金	772,000		
工器具備品	400,136		退還元	1,681,880		
電話加入権	1,600,000		繰越金	15,476,044		
合計	19,921,997		合計	19,921,997		

2025.12.31現在 (単位:円)

335複合地区 運営資金積立金

貸借対照表
2025.12.31現在
(単位：円)

資産の部		資金の部	
科目	金額	科目	金額
定期預金	10,016,265	運営資金	10,016,265
合計	10,016,265	合計	10,016,265

科目内訳
1. 定期預金 三井住友銀 堂島支店 (No.00057673) 10,016,265 円

収支計算書
(自2025.7.1~至2025.12.31)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
次期繰越金	10,016,265	前期繰越金	10,005,587
		運営資金積立金	-
		受取利息	10,678
合計	10,016,265	合計	10,016,265

335複合地区 万博協力金特別会計

貸借対照表
2025.12.31現在
(単位：円)

資産の部		資金の部	
科目	金額	科目	金額
普通預金	7,775,987	万博協力金	7,775,987
合計	7,775,987	合計	7,775,987

科目内訳
1. 普通預金 三井住友銀行堂島支店 (No.6667866) に含む 7,775,987 円

収支計算書
(自2025.7.1~至2025.12.31)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
次期繰越金	7,775,987	前期繰越金	7,768,145
		受取利息	7,842
合計	7,775,987	合計	7,775,987

335複合地区 緊急援助資金特別会計

貸借対照表

2025.12.31現在
(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
普通預金	14,744,645	緊急援助資金	14,744,645
合計	14,744,645	合計	14,744,645

科目内訳
1. 普通預金

三井住友銀行堂島支店 (No.6683639)

14,744,645 円

335複合地区 第72回年次大会会計

貸借対照表

2025.12.31現在
(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
普通預金	4,670,261	年次大会資金	4,670,261
合計	4,670,261	合計	4,670,261

科目内訳

1. 普通預金 三井住友銀行 堂島支店 普通 6667866

4,670,261 円

収支計算書

(自2025.7.1~至2025.12.31)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
次期繰越金	14,744,645	前期繰越金	14,733,160
		受取利息	11,485
合計	14,744,645	合計	14,744,645

収支計算書

(自2025.7.1~至2025.12.31)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
繰越金	4,670,261	前期繰越金	1,226,811
		上半期年次大会費	3,413,450
		前期年次大会補助(姫路市)	30,000
合計	4,670,261	合計	4,670,261

預金残高証明書

令和 7年 12月 31日現在の残高ご記載の
下記科目の現金残高、貴方よりお振込みの下記科目の
代金取立手形残高に相違ないことを証明いたします。

令和 8年 1月 5日
株式会社 三井住友銀行
支店 支店 (41722)
電話 0570-032-495

530-0001 0002377#
大阪府 大阪市 北区 梅田一丁目 1-3
-1400号 大阪駅前第3ビル14F 1411号室
ライオンズクラブ国際協会
335複合地区ガバナー協議会 様

科目	口座番号	金額(円) (内未決済手による入金額)	満期日 年 月 日	備考	期間 年 月 月
普通預金	407387	*2,773,947 *0			
普通預金	673833	*226,000 *0			
普通預金	6667858	*8,239,855 *0			
普通預金	6667866	*12,995,602 *0			
普通預金	6683612	*1,141,208 *0			
普通預金	6683639	*14,744,645 *0			
※※小計※※		*40,121,257 *0			
定期預金	29928	*7,001,672 *0			
定期預金	30652	*0 *0			
定期預金	57673	*10,016,265 *0			
※※小計※※		*17,017,937 *0			
		以下余白			

この証明書は上記預金に対する担保設定状況や滞り命令の返済状況等を証明するものではありません。
金額に訂正があるものは無効です。取立手形は振替日現在、資金化されていません。(備考欄：#手形支払期日の入金予定科目)

335複合地区 Y C E 特別会計

貸借対照表

2025.12.31現在
(単位：円)

資産の部 科目	金額	資金の部	
		科目	金額
普通預金	2,773,947	Y C E 資金	2,773,947
定期預金	0		
合計	2,773,947	合計	2,773,947

科目内訳

1. 普通預金 三井住友銀行堂島支店 (No.0407387) 2,773,947 円
2. 定期預金 三井住友銀行堂島支店 (No.30652) 0 円

収支計算書

(自2025.7.1~至2025.12.31)

(単位：円)

支出の部 科目	金額	収入の部	
		科目	金額
繰越金	2,773,947	前期繰越金	1,049,496
冬キャンプ バック	39,600	普通預金利息	810
冬キャンプ 保険料	22,824	冬キャンプ負担金(A地区)	231,000
振込手数料	935	冬キャンプ負担金(B地区)	535,000
		冬キャンプ負担金(C地区)	362,000
		冬キャンプ負担金(D地区)	220,000
		冬キャンプ 保険料	24,000
		冬キャンプ 万が一IM-タイ	390,000
		派遣ポロシヤン代	25,000
合計	2,837,306	合計	2,837,306

I 貸借対照表
一般社団法人日本ライオンズ
2025年12月31日現在

科 目	当年12月末A	(2024.12.31) 前年12月末B	(単位：円) 差異 (A-B)
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	0	0	0
銀行預金	355,038,401	352,010,144	3,028,257
郵便振替	10,135,058	9,938,694	196,364
未収入金	18,549,600	11,670,359	6,879,241
前払費用	0	3,000,000	△ 3,000,000
仮払金	0	955,856	△ 955,856
頒布品	137,429	411,668	△ 274,239
流動資産合計	383,860,488	377,986,721	5,873,767
2. 固定資産			
(1) 基本財産	0	0	0
(2) 特定資産	1,663,750	1,966,250	△ 302,500
(3) その他の固定資産			
敷金	13,957,440	13,442,880	514,560
長期前払費用	995,114	0	995,114
什器備品	2,975,321	3,475,978	△ 500,657
ソフトウェア	5,400,000	0	5,400,000
その他固定資産合計	23,327,875	16,918,858	6,409,017
固定資産合計	24,991,625	18,885,108	6,106,517
資産合計	408,852,113	396,871,829	11,980,284
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	4,864,293	6,282,115	△ 1,417,822
アラート委員会預り金	6,928,410	5,895,723	1,032,687
未払金	2,079,877	1,891,253	188,624
仮受金	0	50	△ 50
流動負債合計	13,872,580	14,069,141	△ 196,561
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	40,000	△ 40,000
固定負債合計	0	40,000	△ 40,000
負債合計	13,872,580	14,109,141	△ 236,561
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産 (うち特定資産への充当額)	1,663,750	1,966,250	△ 302,500
	(1,663,750)	(1,966,250)	△ 302,500
2. 積立金	212,735,823	212,735,823	0
3. 一般正味財産	180,579,960	168,060,615	12,519,345
正味財産合計	394,979,533	382,762,688	12,216,845
負債及び正味財産合計	408,852,113	396,871,829	11,980,284

一般社団法人日本ライオンズ会計報告書

2025年7月1日～2025年12月31日の財政状況を下記のとおりご報告します。

2026年2月24日

一般社団法人日本ライオンズ 理事長

喜多 友一



下記の会計報告は、監査の結果適正に表示されているものと認めます。

2026年2月24日

2025-2026年度日本ライオンズ会計監査委員

330複合地区監査委員

今井 文彦



331複合地区監査委員

中村 全博



332複合地区監査委員

下間 俊悦



333複合地区監査委員

石橋 貞



334複合地区監査委員

藤井 大川



335複合地区監査委員

小林 聡



336複合地区監査委員

矢野 敏明



337複合地区監査委員

乗田 泰



財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 公益法人会計基準について（平成20年4月11日付け内閣府公益認定等委員会）に基づく会計処理を行っています。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法について
該当事項はありません。
- (3) 頒布品の評価基準及び評価方法について
頒布品の評価方法は、個別原価法を採用しています。
- (4) 固定資産の減価償却について
固定資産の減価償却は、次の方式を採用しています。
有形固定資産 定額法
無形固定資産 定額法
- (5) 長期前払費用
期間均等償却を採用しています。
- (6) 引当金の計上基準について
該当事項はありません。
- (7) 消費税の会計処理について
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 基本財産の増減額及びその残高

該当事項はありません。

3. 固定資産の取得額、減価償却累計額および当期末残高

内容	取得年月数	取得価額	期首簿価	累計償却率	今期増加資産	上期償却額	上期末減価償却累計額	上期末残高	除却
会議机・イス・ソファ	2016.07	5	1	1				1	
7起職員事務机・イス	2016.07	6	760,441	1	7	定額 0.143	760,440		
ワゴン・ロッカー	2016.07	1	540,000	1	4	定額 0.250	539,999		
移動式テレビモニター*	2023.01	1	681,274	15	定額 0.067	22,822	136,932	544,342	
パーソナル・プリンター*	2023.01	1	770,000	15	定額 0.067	25,795	154,770	615,230	
床・畳*	2023.01	1	770,000	8	定額 0.125	48,125	288,750	481,250	
袖看板*	2023.01	1	488,950	8	定額 0.125	96,910	581,460	969,100	
パソコン	2023.11	1	119,600	1	一括	59,800	59,800	59,800	
			5,680,826	3,139,732		119,600	284,011	2,705,505	2,975,321

*2023年1月事務所移転に伴う購入。

4. ソフトウェアの取得額、減価償却累計額および当期末残高

内容	取得年月数	取得価額	期首簿価	累計償却率	今期増加資産	上期償却額	上期末減価償却累計額	上期末残高	除却
LIC請求システム	2025.06	1	6,000,000	5	定額 0.200	600,000	600,000	5,400,000	
			6,000,000		0		600,000	5,400,000	

5. 特定資産の取得額、減価償却累計額および当期末残高

内容	取得年月数	取得価額	期首簿価	累計償却率	今期増加資産	上期償却額	上期末減価償却累計額	上期末残高	除却
会議室本製本機（特製品）	2023.07	1	2,420,000	8	定額 0.125	151,250	756,250	1,663,750	
			2,420,000		0		756,250	1,663,750	

6. 長期前払費用の償却累計額および当期末残高

内容	取得年月数	取得価額	期首簿価	累計償却率	今期増加資産	上期償却額	上期末減価償却累計額	上期末残高	除却
資料改訂2月分更新料	2025.10	1	1,279,432	0	定額 0.333	284,318	284,318	995,114	
			1,279,432		0		284,318	995,114	

一般社団法人日本ライオンズ・アラート委員会緊急支援金口座 特別会計

(1) 貸借対照表
2025年12月31日現在

借方	金額	貸方	金額
<流動資産計>	6,928,410	<流動負債計>	0
普通預金/三菱UFJ銀行・京橋支店 No.023-0548024 口座名義「一般社団法人日本ライオンズ」	6,928,410		
<固定資産計>	0	<固定負債計>	0
		次期繰越金	6,928,410
合計	6,928,410	合計	6,928,410

(2) 収支計算書

自 2025年7月1日
至 2025年12月31日

支出の部	金額	収入の部	金額
<支出計>	0	<収入計>	6,928,410
		前年度繰越金	6,923,226
		受取利息	5,184
次期繰越金	6,928,410	合計	6,928,410
合計	6,928,410	合計	6,928,410

〒103-0002
東京都中央区日本橋馬喰町2-3-3
秋葉原ファーストスクエア
株式会社 グランドワーク 御中
担当 菅野 優

残高確認依頼の件

拝啓
ますますご隆盛のことと存じます。
今般当法人の会計監査に関し監査人は貴社との貸借関係につき確認を望んでおります。
令和7年10月31日現在、当法人帳簿上の買方残高は下記の通りです。
つきましては、お手数をおかけし恐縮ですが、下記金額等に相違ない場合は末尾にご署名の上、
お返事し相違がある場合は差額の明細を備考欄・余白または別紙にご記入の上、一般
社団法人日本ライオンズあてに直接ご返送くださいますようお願い申し上げます。
敬 具

〒104-0031 東京都中央区京橋1-2-4
八重洲ノリオビル5階
一般社団法人日本ライオンズ

取引年月日	費社に対する	摘要	金額	備考
令和4年10月24日	債権・債務	敷金	13,442,880	
令和7年10月31日	債権・債務	敷金	514,560	
	債権(債務)残高		13,957,440	

勘定残高確認書

〒104-0031 東京都中央区京橋1-2-4 八重洲ノリオビル5階
一般社団法人日本ライオンズ 御中

令和7年12月31日現在、当方の預かり保証金
に対する債務(債権)は¥13,957,440-
であることを確認いたしました。

(日付) 令和8年1月21日

(会社名)

竹村紀夫

(代表者名または担当責任者名)

振替口座残高証明書

口座番号 00170-8-514451

加入者名 一般社団法人 日本ライオンズ

令和7年12月31日現在の口座残高

*****10,135,058円

上記のとおり証明します。

令和8年1月1日
ゆうちよ銀行の印

このご案内につきまして、ご不明な点などがございましたら、
お手数ですが、貯金事務センター(電話番号は表面に記載)まで
お問い合わせください。

一般社団法人日本ライオンズ・アラート委員会緊急支援金口座 特別会計

(1) 貸借対照表

2025年12月31日現在		(単位:円)	
借方	貸方	金額	金額
<流動資産計>	<流動負債計>		
普通預金/三菱UFJ銀行・京橋支店 No.023-0847891 口座名義「一般社団法人日本ライオンズ・アラート委員会 委員経小振込」		6,928,410	0
↓ (2021.10.8 口座移動) 普通預金/三菱UFJ銀行・京橋支店 No.023-0548024 口座名義「一般社団法人日本ライオンズ」	未払金	6,928,410	0
<固定資産計>	<固定負債計>		
合計	次期繰越金	6,928,410	6,928,410
	合計	6,928,410	6,928,410

(2) 収支計算書

自 2019年10月28日 至 2025年12月31日		(単位:円)	
支出の部	収入の部	金額	金額
<支出計>	<収入計>		
2019年台風19号水害支援	緊急支援金拠出(2019年台風19号水害支援)	37,444,896	44,373,306
MD330	MD330内拠出金	223,790	730,974
指定寄付	MD331内拠出金		500,000
お見舞金	MD332内拠出金		510,500
受取金	MD333内拠出金		1,143,000
MD332	MD334内拠出金	6,223,971	1,388,367
指定寄付	MD335内拠出金		7,581,399
お見舞金	MD336内拠出金		5,173,536
本会経費(水/醤油/味噌)	MD337内拠出金		5,173,536
本会経費(水/醤油/味噌)	緊急支援金合計	1,842,203	22,095,412
MD333	拠出内訳:		
指定寄付	支務先指定	1,002,203	4,955,968
お見舞金	無指定	840,000	17,139,444
MD334		2,712,414	
指定寄付			
お見舞金			
2020年7月 豪雨災害支援	緊急支援金拠出(2020年7月水害支援)	11,014,039	19,157,096
指定寄付(熊本県)	MD330内拠出金	8,802,390	600,786
7月支援分	MD331内拠出金	2,211,649	4,006,165
8月支援分	MD332内拠出金		2,263,500
アラート活動費	MD333内拠出金	369,190	11,559,145
7月熊本豪雨災害視察交通費2人	MD334内拠出金		11,559,145
2020/11/27アラート全体会議会場費	MD335内拠出金		667,500
2020/11/27全体会議費補助6人	MD336内拠出金		0
振込手数料	その他/振込人不明	407,220	0
2021年2月 高島県沖地震災害支援	緊急支援金合計		19,157,096
32-D地区(相馬LC、新地CO、フルーシード、ロープ、上の方袋)			
2020年12月~2021年1月	2024年5月		
新型コロナウイルス感染症対策支援	MD336から	9,934,778	625,213
旭川への支援物資	2024年2月開催岡山7アワード残金受取		
グアムへの支援物資			
2021年8月 義経明書発行手数料			
2022年3月 高島県沖地震災害支援			
32-D地区			
フルーシード、ロープ、土嚢袋			
支払手数料			
2021年8月 義経明書発行手数料			
2022年3月 高島県沖地震災害支援			
32-D地区			
フルーシード、ロープ、土嚢袋			
支払手数料			
2019年台風19号被災者支援保証分			
334-D地区へ子ども心のケア(2023年6月未払金計上、7月支払)			
支払手数料(2023年7月計上)			
2024年1月 能登半島地震支援			
アラート活動のベースとしてユニットハウス設置			
能登半島地区・神和地区(長生地(60月)			
森林事業(株)ニッコク(代、設置費)			
(株)丸菱運輸(ニッコク(代、設置費))			
(株)丸菱運輸(ニッコク(代、設置費))			
振込手数料			
2024年10月 エルギー・フック・セ・アウター・アスター・(振込) 44)			
合計	合計	6,928,410	44,373,306
次期繰越金	合計	44,373,306	44,373,306

2024年12月 2024年6月(株)丸菱運輸へ送金の150万円から
2024年6月(株)丸菱運輸・管理費使用後の残金返金
12/24入金 振込手数料当方 1,462,084
1/21現金受取・入金 34
2025年5月
MD333から
2025年3月開催茨城7アワード残金受取
受取利息

別紙 議案7

事業収支計算書 OSEAL レオフォーラム2025 11月7日～9日

I. 収入の部

単位 (円)

項目	決算額	備考
登録料 (レオ)	2,685,000	15,000円×179名
登録料 (ライオン)	840,000	20,000円×42名
普通登録 (ライオン)	3,916,000	22,000円×178名
過払い返金分	-584,420	17人分
LCIFレオ奉仕交付金	308,397	US \$ 2,000×150円 (1 US\$: 156円)
LCIリーダーシップ補助金	312,775	US \$ 2,000×150円 (1 US\$: 156円)
泉佐野市助成金	1,055,000	コンベンション開催
レオ資金獲得事業	612,000	ボウリング開催
ギフト収入	14,000	
宿泊登録費	2,351,445	
お祝い金	20,000	グローリー、泉佐野市長
収入合計	11,530,197	

II. 支出の部

単位 (円)

項目	決算額	備考
ホテル会場費	648,010	ホテル会場費 請求B
宿泊費	2,174,128	関西エアポートワシントンホテル他
飲み物	287,900	ホテルにて水とソフトドリンク飲み放題、いば青果
カルチャートリップ	666,035	岸和田城・だんじり会館など
食事代 (ホテル)	2,516,000	夕食2回 ホテル請求C
食事代 (ホテル以外)	741,380	ランチ3回 (230名×2) ツアー参加者
大会記念ポロシャツ	1,060,400	510枚 1,047,200円 版代13,200円
大会記念ピン	283,470	500個×@400円+版代57,700+消費税
大会記念品	173,800	ボールペン・歯ブラシ 袋
備品	315,480	大会ボード、吊り下げ看板、名札タグ、
広告費	526,443	ホームページ制作費・記念誌印刷費・ドメイン登録など
大会準備活動費	580,000	レオのスタッフ費用
消耗品費	120,327	コピー 会場飾りつけ
奉仕事業費	204,387	お菓子・袋など
出演者に御礼	111,910	謝礼2件 講師手土産
大会準備費	150,294	会議室、プロジェクター
繰越金	970,233	
支出合計	11,530,197	

別紙 議案 8

天王寺しだれ桜 EXPO 環境協議会 設立趣意書

令和 8 年 4 月吉日

【設立の背景】

2025 年日本国際博覧会(大阪・関西万博)の開催を記念し、令和 7 年 3 月、天王寺公園内・大阪
市立美術館の南側という由緒ある地に、高さ 8.5 メートルに及ぶ見事な「天王寺しだれ桜」がライ
オンズクラブ 335 複合地区にて移植され 2025 年 6 月 16 日大阪市に贈呈されました。この桜
は、万博の精神を未来へつなぐ象徴として植樹されたものです。私たちはこれまで、近隣ライオン
ズクラブの有志とともに、夏の猛暑期における朝夕 2 回の水やりや、周辺の清掃活動を献身的に
継続してまいりました。

【設立の目的】案

ライオンズクラブは単年度制という組織特性を持っておりますが、このしだれ桜がしっかりと大地に
根を張り、関西を代表する大樹へと育つためには、今後数年にわたる安定的かつ継続的な手入
れが不可欠です。そこで、この活動をライオンズの枠組みを超え、広く一般市民や地域住民を巻
き込んだ持続可能な組織とするため、「天王寺しだれ桜 EXPO 環境協議会」を設立いたします。
本協議会は、桜の育成を通じて関西・大阪・天王寺公園周辺的环境を保護し、このしだれ桜を「大
阪一番のシンボル」として、100 年先の市民からも愛される存在に育てることを目的とします。

【主な活動内容】案

1. **天王寺しだれ桜の維持管理**（水やり、施肥、剪定等の専門的支援、および健全な生育の
監視）
2. **天王寺公園周辺的环境整備**（しだれ桜周辺の清掃、ゴミ拾い、環境保護に関する啓発活
動）
3. **地域交流およびイベントの開催**（桜を通じた交流会、環境学習会、万博のレガシーを伝え
る文化イベント等）

私たちは、この桜の下に多様な人々が集い、次世代へ豊かな環境と万博の記憶を引き継いでいく
ことを誓い、ここに本協議会の設立を宣言いたします。

別紙 議案 10

L 松岡 勲 経歴書



作成年月日 2026年 2月15日
ライオンズクラブ国際協会335-C地区
所属 1R1Z 京都南ライオンズクラブ
ふりがな まつ おか いさお
氏名 松 岡 勲
生年月日 1968年10月15日 57歳

自宅 京都府京都市北区西賀茂水垣町86番地
電話 075-493-2675

勤務先名 株式会社 松岡商事 グループ 6社
代表取締役社長 取締役会長

住所 京都府京都市北区西賀茂水垣町83番地1
電話 075-492-6835
FAX 075-492-6425

最終学歴 京都市立加茂川中学校卒業
2024年8月 高校卒業認定試験合格
学校法人 日本大学経済学部 在学中

公職 公益財団法人 青少年野外活動総合センター 理事
NPO 法人 大正池環境サポートセンター 理事
保護司 (北保護区)
宗教法人 松尾大社 松悠会 副会長
京都大学 少林寺拳法部 顧問
一般社団法人イエローリボンラン協会 顧問

ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会
2026～2028年度 国際理事候補者
松岡 勲 (Isao Matsuoka)
335-C 地区 1R1Z 京都南ライオンズクラブ所属

この度 ライオンズクラブ国際協会2026～2028年度国際理事に立候補することを決意いたしました。

国際協会は今日まで 100年を超える歴史を持つ 世界最大の人道奉仕支援団体です。この間 世界210ヶ国を超える 国と領域において 私達を必要とする多くの人々への人道奉仕活動を展開し 140万人を超える私たちの大切な仲間が世界各国に於いて日々活動し、展開しています。

これからの10年に向かい 2023年からスタートした ミッション1.5では 2027年7月1日迄に 世界で活躍する仲間を150万人以上にする。時代にあった奉仕活動を展開する事を目的に 全世界で取り組んでいます。

ライオンズクラブを取り巻く環境は 時代と共に変化し、世界において 会員数は減少の一途を辿っています。

本来のライオンズクラブメンバーの使命は 奉仕活動を通じて 広く多くの市民と共に 多くの人々が 健康で 明るく 元気に 暮らせる社会を作ることです。

奉仕活動を通じて メンバー自らが 自己成長をしながら 発展成長していくのが これからの 10年での 最重要課題であり 大切な時を迎えています。

世界では 毎年多くの自然災害等が 15%を超える勢いで増加し、世界で私達を必要とされる多くの人が暮らしています。

より多くの人々への更なる奉仕活動を展開する上でも ミッション1.5は 確実に成功し、次なるステージへ挑む必要があります。

国際理事として 活動する上で私は

- 1, 未来を担う若い世代への奉仕活動の強化推進を図ります。
- 2, 女性会員の拡大、新クラブ結成、支部結成の強化推進を図ります。
- 3, 国際協会と国際財団の連携強化を図り LCIF の理解を深める活動の強化推進を図ります。

【誰かの為に出来る事】 奉仕活動は自己成長の源です。

奉仕活動を通じ、メンバー一人一人 自ら成長していける活動をしてまいります。

何卒、皆様の温かいご支援、ご協力、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

2020年～2021年 335-C地区 ガバナー
 335複合地区 ガバナー協議会議長
 335複合地区 緊急援助資金委員長
 アイバンク愛の光基金管理会 地区委嘱相談役
 一般社団法人 日本ライオンズ 常務理事
 一般社団法人 日本ライオンズ オリパラ委員長
 一般財団法人 日本 LCIF 評議員
 一般社団法人 京都南ライオンズ 代表理事
 京都府造血幹細胞移植対策連絡協議会 委員
 2021～2023年度 国際理事候補者
 L 永田賢司 選挙対策本部長
 GMA 特命リーダー (日本パイロット地区)

2021年～2022年 335-C地区 名誉顧問会議長 元協議会議長
 一般社団法人 日本ライオンズ 副理事長
 一般財団法人 日本 LCIF 評議員
 GMA 日本パイロット地区 特命リーダー
 地区社団法人設立準備委員会 委員長

2022年～2023年 一般社団法人 日本ライオンズ 参与
 一般財団法人 日本ライオンズ 評議員
 335-C地区 名誉顧問 元協議会議長
 地区社団法人設立準備委員会 委員長
 2023～2025年度 国際理事候補者
 L 城阪勝喜 335複合地区 支援委員長
 GAT 日本全域副リーダー
 LCIF 西日本 エリアリーダー
LCIP 国際公認講師認定 (シンガポール)

2023年～2024年 GAT 日本 エリアリーダー (西日本担当)
 LCIF 西日本 エリアリーダー
 公益財団法人 日本ライオンズ 評議員
 335-C地区 名誉顧問 元協議会議長

2024年～2025年 GAT 日本 エリアリーダー (西日本担当)
 LCIF 西日本エリアリーダー
 335-C地区 名誉顧問 元協議会議長
 能登半島国際救援委員会 委員

2025年～2026年 GAT 日本 アンバサダー
 LCIF 日本 アンバサダー
 335-C地区 名誉顧問 元協議会議長
 能登半島国際救援委員会 委員

家族
妻 松岡 由美 50歳
株式会社 TYM 代表取締役社長
長男 松岡 竜義 29歳
株式会社 ラーテル 代表取締役社長
長女 松岡 由依 24歳
京大病院勤務
次女 松岡 美緒 21歳
同志社女子大学 2年

ライオン歴

1995年～1996年 京都南ライオンズクラブ入会
2004年～2005年 クラブ幹事
2005年～2006年 クラブ1年目理事
2006年～2007年 クラブ2年目理事
2011年～2012年 地区PR情報委員長
335複合地区 PR情報委員
2012年～2013年 地区PR情報IT委員長
335複合地区 PR情報委員
アイバンク愛の光基金管理会 理事
2013年～2014年 地区PR情報IT委員会 アドバイザー
アイバンク愛の光基金管理会常任理事啓発副委員長
2015年～2016年 クラブ会長
アイバンク愛の光基金管理会常任理事広報委員長
2016年～2017年 地区LCIF委員長
335複合地区 LCIF委員
アイバンク愛の光基金管理会常任理事広報委員長
2017年～2018年 1R リジョンチェパーソン
アイバンク愛の光基金管理会副理事長
2018年～2019年 335-C地区 第二副地区ガバナー
LCIF キャンペーンコーディネーター
次世代リーダーシップ研修終了(名古屋)
ALLI研修終了
アイバンク愛の光基金管理会 地区委嘱理事
2019年～2020年 335-C地区 第一副地区ガバナー
LCIF 地区コーディネーター
アイバンク愛の光基金管理会 地区委嘱相談役

- LCIF 新ヒューマニタリアン賞
- 2021年11月 会員キー賞 シニアマスターキー受賞【25名】
国際会長賞 【 2回目 】 受賞
 国際会長感謝状
 国際協会 地区優秀賞
- 2022年 3月 LCIF 理事長 プラチナメダル 受賞
 5月 LCIF 国際会長プラチナメダル 受賞
 6月 国際会長感謝状
 LCIF 理事長感謝状
 7月 国際会長感謝状 (ブライアン E シーハン会長)
 8月 LCIF 理事長 ゴールドサークルメダル受賞
- 2023年 5月 国際会長感謝状
 2021~2022キャンペーン100特別アワード
 LCIF 理事長感謝状
- 2024年 5月 **国際会長賞 【 3回目 】 受賞**
 LCIF 国際会長感謝状
 LCIF 理事長感謝状
 キャンペーン100 リードギフト盾受賞
 9月 LCIF 理事長 メダル 受賞
 10月 公益財団法人 日本ライオンズ 理事長 感謝状
 11月 ミッション1.5 メンバーシップ ロックスター賞
 ミッション1.5 エクステンションチャンピオン賞
 ミッション1.5 グロース チャンピオン賞
- 2025年 5月 会員キー賞 グランドマスターキー賞 受賞【50名】
LCIF 人類の友賞 受賞【FRIEND OF HUMANITY】
 7月 MD335国際エクステンションアワード賞
 MD335会員増強優秀賞
 9月 LCIF 理事長 メダル受賞
 10月 国際会長感謝状
 LCIF 国際会長サポーターピン ゴールド受賞

メルビンジョンズプログレスフェロー MJF375回 (レガシー寄付含む)
 LCIF レガシーソサエティプロジェクト 取得
 国際大会 15回参加 OSEALフォーラム 15回参加

MD335 国際理事立候補予定者 IDC
OEC 国際理事立候補者 IDC
一般社団法人 日本ライオンズ創立10周年実行委
員会 参与

アワード

2013年	5月	LCIF 理事長感謝状
2014年	5月	LCIF 理事長感謝状
2015年	5月	国際会長感謝状 LCIF 理事長感謝状
2016年	5月	国際会長感謝状 LCIF 理事長感謝状
	6月	国際会長賞 受賞
2015～2016		335複合地区会員増強アワード
2016年	9月	100%クラブ会長賞
2016年	11月	会員キー賞 ビルダーキー受賞（15名） モナーク シェブロン受賞 クラブ優秀賞受賞
2017年	5月	国際会長感謝状 LCIF 理事長感謝状
2017年	7月	100周年会員増強賞ゴールド100周年ライオン賞
2018年	5月	LCIF 理事長感謝状 国際会長感謝状
	7月	100周年会員増強賞ダイヤモンド100周年ライオン賞
2019年	5月	LCIF 理事長感謝状 国際会長感謝状
	6月	国際会長 リーダーシップ賞 受賞
2020年	6月	LCIF 理事長感謝状 国際会長感謝状 LCIF 国際会長プラチナ賞
	10月	LCIF 理事長 シルバーメダル 受賞
	12月	会員キー賞 マスターキー受賞（20名）
2021年	6月	国際会長感謝状 LCIF 理事長感謝状 LCIF 理事長 シルバーメダル 受賞 LCIF 国際会長プラチナメダル 受賞 LCIF リードギフト 表彰 LCIF ヘルピングハンズ表彰

褒章関係 表彰関係

2006年	11月	社団法人 京都府宅地建物取引業協会	会長感謝状
2021年	3月	京都市教育委員会	感謝状
	4月	京都府知事	感謝状
		京都市長	感謝状
	5月	京都府社会福祉協議会	感謝状
		京都市社会福祉協議会	感謝状
		滋賀県社会福祉協議会	感謝状
		奈良県社会福祉協議会	感謝状
	8月	京都府、滋賀県、奈良県 各赤十字血液センター 所長	感謝状
2022年	10月	京都府保護司連合会会長	表彰
2023年	10月	京都保護観察所所長	表彰
	11月	京都市長	感謝状
2024年	3月	京都市長	感謝状
	6月	京都市教育委員会	感謝状
	10月	京都市篤志者表彰受賞	
	12月	京都府知事	感謝状
2025年	6月	京都府篤志者表彰受賞	
		京都府教育委員会	感謝状
	10月	近畿地方保護司連合会会長	表彰
	11月	社会福祉法人 京都紫明福社会	感謝状
2026年	1月	京都市長	感謝状
	2月	日本赤十字社	金色表彰

地区ガバナーエレクト 略歴と抱負

335-A

ふるたに しげまさ
古谷 茂政

所 属: 2R・3Z
川西
ライオンズクラブ

生年月日: 1969年10月31日

配偶者: 古谷 照美

勤務先: 株式会社カワネン



〈ライオン歴〉

(クラブ)

2015年7月川西LC入会

2017-2018年度 クラブ幹事

2020-2021年度 クラブ会長

(地区)

2017-2018年度 地区LCIF委員

2018-2019年度 地区YCE委員

2021-2022年度 地区LCIF副委員長

2022-2023年度 2R・Zゾーン・チェアパーソン

2023-2024年度 地区GET/FWTコーディネーター

2024-2025年度 第2副地区ガバナー

地区GMTコーディネーター

(地区GMA統括リーダー)

2025-2026年度 第1副地区ガバナー 地区GMA統括リーダー

〈アワードなど〉

国際会長賞
国際会長感謝状
MJF 12回

〈抱 負〉

「皆さんがライオンズに入会してよかったと思ってもらえる事」

その一点に付きます。皆さんと一緒にどのような喜びを感じながら過ごすか、どれだけ皆さんにとって次年は新しい発見があるのか、を懸命に日夜、考えています。

我々が向かう新しい年は、ライオンズクラブにとって節目となるミッション1.5の最終年です。

歴史あるこの335-A地区に入会させていただいたのだから、身の丈いっばいに皆さんと共に知恵を絞りたいと思います。会員一丸となって同じ目線、目標を持ち、相互扶助の精神で、新しい時代を迎え入れたいと考えています。この一年をこの地区らしく繋がり、乗り越え、継続できることへ感謝し、最後は共に喜びあいたいと考えています。

335-B

ほり よしゆき
堀 典之

所 属: 335-B地区6R1Z
茨木
ライオンズクラブ

生年月日: 1958年5月10日

勤務先: 衣由産業株式会社
代表取締役



〈ライオン歴〉

(クラブ)

2000年10月入会

2010-2011年度 クラブ幹事

2015-2016年度 キャビネット委員

2017-2018年度 クラブ会長

(地区)

2020-2021年度 6R1Zゾーンチェアパーソン

2011-2012年度 6Rリジョンチェアパーソン

2022-2023年度 地区奉仕(GST)環境保全・献血委員長

2023-2024年度 地区LCIF委員長

2024-2025年度 第2副地区ガバナー

2025-2026年度 第1副地区ガバナー

〈アワードなど〉

国際会長会員増強感謝状
LCIF理事長感謝状
MJF 28回

〈抱 負〉

2026-2027年度のテーマは「新たな草創期の開幕～示せ！ライオンズの存在感～」です。一人一人のライオンが心を燃やし、奉仕に誇りを持ち、未来の地域と次世代のために行動していただきたいという決意です。

次年度335-B地区は奉仕を起点とした会員拡大に舵を切ります。勧誘だけでなく招請、まず地域に必要な奉仕を行い、そこに集う人々にライオンズの価値を実感していただく、奉仕の現場こそが、最も強い会員拡大の舞台であると私は確信しています。

仲間が増えれば、未来はもっと明るくなります。335-B地区のすべてのライオンが希望と誇りを胸に、躍動感溢れる一年を創りあげ

る。私はその先頭に立ち、メンバーの皆様と共に、新たな草創期を歩んでまいります。

地区ガバナーエレクト 略歴と抱負

335-C

きくち かおる
菊池 薫

所 属: 8R3Z
北葛城
ライオンズクラブ

生年月日: 1959年5月4日



勤務先: 医療法人向聖台會當麻病院 理事長

〈ライオン歴〉

(クラブ)

2008年9月2日 北葛城ライオンズクラブ入会
2011-2012年度 クラブ理事
2012-2013年度 クラブ理事
2013-2014年度 クラブ幹事
2014-2015年度 クラブ会長

(地区)

2016-2017年度 9R1Z ゾーン・チェアパーソン
2019-2020年度 地区年次大会副委員長
2021-2022年度 クラブ会計
2024-2025年度 第2副地区ガバナー
地区 LCIF コーディネーター、
335 複合地区 LCIF 委員
2025-2026年度 第1副地区ガバナー
地区 GMA コーディネーター

〈アワードなど〉

マイルストーン・シェブロン・アワード 15年
メルビン・ジョーンズ・プログレスフェロー (PMJF) 10回
2016-2017年度 国際会長感謝状
2024-2025年度 LCIF 目標達成国際会長メダル
LCIF 理事長メダル
2025-2026年度 国際会長賞

〈抱負〉

ガバナーテーマを「守破離(しゅ・は・り)」。アクティビティスローガンを「Love, Hope & Lions Spirit!」としています。地区内のクラブとメンバーが「ライオンズ・スピリット (Lions Spirit)」に誇りを抱きながら、「愛 (Love)」に根ざした奉仕による「希望 (Hope)」を灯し続けることができますようにという願いを込めています。地区ガバナーとして、地区内の課題に具体的に取り組みながら、各クラブが「We Serve」のモットーのもと独自の奉仕活動を展開することができますように、皆さんと共に歩んでまいりたいと思います。

335-D

こたに せいいち
小谷 誠一

所 属: 3R1Z
加西
ライオンズクラブ

生年月日: 1951年4月18日



配偶者: 小谷 知子

勤務先: 株式会社コタニ
特別技術顧問

〈ライオン歴〉

(クラブ)

1988年2月 加西 LC 入会
1994-1995年度 加西 LC 第三副会長
2000-2001年度 加西 LC 幹事
2005-2006年度 加西 LC 第一副会長
2006-2007年度 加西 LC 会長
2009年6月 休会
2011年7月 再入会
2012-2013年度 加西 LC 第二副会長
2013-2014年度 加西 LC 理事

(地区)

2017-2018年度 地区 3R 青少年育成委員
2019-2020年度 地区 3R1Z ゾーン・チェアパーソン
2020-2021年度 地区会計監査委員
2021-2022年度 加西 LC 会長
2022-2023年度 加西 LC LCIF コーディネーター
2023-2024年度 加西 LC 理事
2024-2025年度 第2副地区ガバナー / LCIF 副コーディネーター
2025-2026年度 第1副地区ガバナー / GMA コーディネーター
2023年 公認ガイディングライオン取得

〈アワードなど〉

MJF15回
国際会長感謝状 (2019年度・2024年度)

〈抱負〉

Mission1.5 も来期は最終年度に入ります。世界での会員数を 150 万人にする。国際協会の目標に貢献すべく我々は活動してまいりました。現ガバナーはこの活動に多大に貢献されました。来期もそのバトンを受け継ぎ、さらに進めるためガバナーテーマとして「意気軒昂」我々は奉仕する。を地区一丸となって推進してまいります。また地区スローガンとして「Mission1.5 最終年度完結」を目指します。2026-2027 年が満足のいく一年になりますよう、地区の全会員の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

次期第1副地区ガバナー



335-A 地区

高 龍秀
(神戸甲南 LC)



335-B 地区

十河 宏輔
(枚方ローズ LC)



335-C 地区

梅山 克啓
(草津 LC)



335-D 地区

松本 和也
(姫路大手前 LC)

次期第2副地区ガバナー



335-A 地区

阪田 勝紀
(芦屋東 LC)



335-B 地区

藤岡 宗
(大阪中央 LC)



335-C 地区

秋山洋一郎
(京都紫明 LC)



335-D 地区

岸本 靖子
(姫路さくら LC)